TORQUE® G06

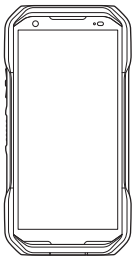
User Guide 取扱説明書 詳細版

ごあいさつ

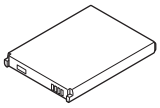
このたびは、「TORQUE G06」(トルク ジーゼロロク)(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本製品に同梱する『クイックスタートガイド』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体
※正面スクリーン(KYG03KGA)
装着済



電池パック（KYG03UAA）

背面カバー（KYG03TRA、
KYG03TKA）
※本体背面に装着済

- クイックスタートガイド

以下のものは同梱されていません。

• ACアダプタ	• 京セラ3.5ΦType-C変換ケーブル(0401QNA)
• USB Type-C™ケーブル	• microSDメモリカード
• ワイヤレス充電台	• イヤホン

memo

◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
◎ 本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■『クイックスタートガイド』

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。
ホーム画面を上にスワイプ→[取扱説明書]

また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
https://www.au.com/online-manual/kyg03/

■『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ
You can download the English version of the "Quick Start Guide" from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『クイックスタートガイド(英語版)』をauホームページに掲載しています。
Download URL:
https://www.au.com/english/support/manual/

■ TORQUEスペシャルサイト

https://torque.kyocera.co.jp/

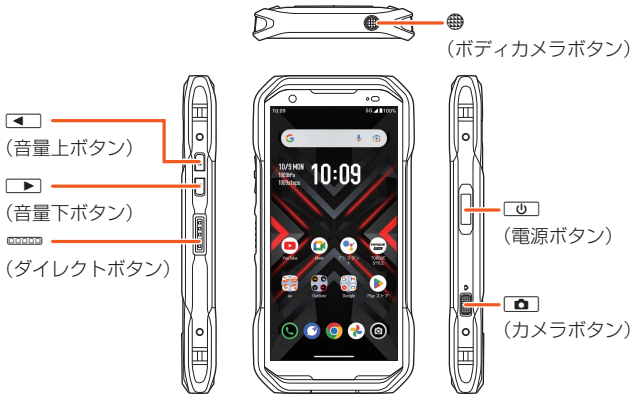
■ TORQUE　製品情報

https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/lineup/kyg03/

本書の表記方法について

■ 掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面→[ ]→「ダイヤル」タブをタップ→[1][4][1]→[ ]	ホーム画面下部の[ ]をタップします。続けて「ダイヤル」タブをタップした後に[1][4][1]の順にタップして、最後に[ ]をタップします。
ホーム画面を上にスワイプ→[設定]	ホーム画面を上方向にスワイプします。続けて、表示されたアプリ一覧画面から「設定」をタップします。
スリープモード中に[ ](電源ボタン)	スリープモード中に[ ](電源ボタン)を押します。

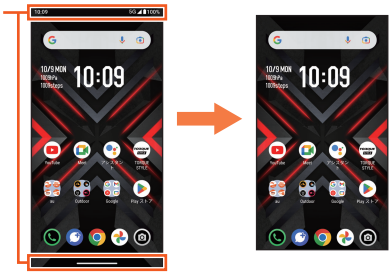
- タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.26)。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書は特に記載のある場合を除き、auのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの説明内容となります。
本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

実際の画面　　本書の表記例



memo

◎ 本書では本体カラー「レッド」の表示を例に説明しています。
◎ 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
◎ 本書では「microSD™メモリカード(市販品)」および「microSDHC™メモリカード(市販品)」、「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
◎ 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

目次

ごあいさつ……1
同梱品一覧……1
取扱説明書について……1
本書の表記方法について……1

目次……2

注意事項……5

注意事項……6
本製品のご利用について……6
安全上のご注意(必ずお守りください)……6
材質一覧……9
取り扱い上のご注意……10
防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意……12
ご使用にあたっての注意事項……12
充電のときは……13
お手入れのしかた……13
水に濡れたときの水抜きについて……14
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について……15
2.4GHz帯ご使用上の注意……15
5GHz帯ご使用上の注意……15
各種暗証番号／PINコードについて……15
各種暗証番号について……15
PINコードについて……15
データ通信料についてのご注意……16
通話料についてのご注意……16
アプリケーションについて……16
アプリの権限を設定する……16
アプリごと／機能ごとに設定する……16
マナーも携帯する……16

ご利用の準備……17

ご利用の準備……18
各部の名称と機能……18
電池パックを取り付ける／取り外す……19
電池パックを取り付ける……19
電池パックを取り外す……19
SIMカードについて……20
SIMカードが挿入されていない場合……20
SIMカードを取り付ける／取り外す……20
SIMカードを取り付ける……20
SIMカードを取り外す……21
eSIMについて……21
充電する……21
指定のACアダプタを使って充電する……21
ワイヤレス充電台を使って充電する……22
パソコンを使って充電する……22
電源を入れる／切る……22
電源を入れる……22
電源を切る……22
強制的に電源を切り再起動する……22
セーフモードで起動する……22
スタート画面について……23
スタート画面からホーム画面を表示する……23
スリープモードについて……23
初期設定を行う……23
Google アカウントをセットアップする……23
イヤホンを使用する……23

基本操作……25

基本操作……26
タッチパネルの使いかた……26
ジェスチャー操作について……26
縦／横画面表示を切り替える……26
ホーム画面を利用する……27
クイック起動エリアを利用する……27
Outdoor Portalを利用する……27
Outdoor Portalを設定する……27
壁紙を変更する……27
アプリ／ウィジェット／フォルダを利用する……27
ホーム画面を設定する……28
ホームアプリを切り替える……28
シンプルホームを利用する……28
アプリを起動する……28
アプリ一覧のメニューを利用する……28
インストールされたアプリを削除する……28
本製品の状態を知る……29
アイコンの見かた……29
通知パネルについて……29
着信ランプ／充電ランプについて……29
最近使用したアプリを起動する……29
マルチウィンドウを利用する……29
マナーモードを設定する……30
メニューを表示する……30
スクリーンショットを撮影する……30
アプリのショートカット機能を利用する……30
他のモバイル機器を充電する……30
指紋認証機能……31
指紋認証機能のご利用にあたって……31
指紋認証利用時のご注意……31
指紋センサー利用時のご注意……31
指紋を登録する……31
指紋認証を行う……31
顔認証機能……31
顔認証機能のご利用にあたって……31
顔認証利用時のご注意……31
顔を登録する……31
顔認証を行う……31
文字入力……32
文字を入力する……32
ソフトウェアキーボードについて……32
キーボードを切り替える……32
キーボードで入力する……32
文字入力の便利な機能を利用する……32
絵文字／記号／顔文字を入力する……32
文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける……32
ソフトウェアキーボードの設定を行う……32
単語リストに登録する……32

電話・連絡先……33

電話……34
電話をかける……34
履歴を利用して電話をかける……34
au電話から海外へかける(au国際電話サービス)……35
電話を受ける……35
着信に伝言メモで応答する……35
着信を拒否する……35
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する……35
ステップアップ着信を設定する……35
不在着信通知を設定する……35
伝言メモを利用する……35
自分の電話番号を確認する……35
電話帳……36
電話帳について……36
連絡先を登録する……36
連絡先から電話をかける……36
連絡先を編集／削除する……36
連絡先を編集する……36
連絡先を削除する……36
グループを設定する……36
お気に入りを設定する……36
連絡先をインポート／エクスポートする……37
インポートする……37
エクスポートする……37

メール……39

メール……40
メールについて……40
auメール……40
auメールのご利用にあたって……40
auメールの初期設定について……40
auメールを利用する……40
auメールの利用方法を確認する……40
迷惑メールフィルターを設定する……40
UQ mobileメール……41
UQ mobileメールのご利用にあたって……41
メールサービスの初期設定について……41
迷惑メールフィルターを設定する……41
＋メッセージ(SMS)……42
＋メッセージのご利用にあたって……42
＋メッセージのモードについて……42
＋メッセージのご利用方法を確認する……42
連絡先を登録する……42
QRコードによる連絡先登録……42
新しい連絡先を登録……42
公式アカウントを登録する……42
メッセージを送信する……42
グループを作る・グループに送信する……42
＋メッセージを設定する……42
ブロックリストを設定する……43
Gmail……43
Gmailについて……43
Gmailを起動する……43

インターネット……45

インターネット接続……46
インターネットについて……46

データ通信を利用する....46
Chrome....46
Webページを表示する....46

アプリケーション....47

アプリケーション一覧....48
アプリを利用する....48
カメラ....49
カメラをご利用になる前に....49
モニター画面の見かた....49
カメラを設定する....49
撮影モードを切り替える....50
静止画を撮影／動画を録画する....50
静止画を撮影する....50
動画を録画する....50
QRコード・バーコードリーダーを利用する....50
ボディカメラモードで撮影する....50
水中カメラで撮影する....50
水中カメラを起動する....50
水中カメラを利用する....50
Action Overlayを利用して撮影する....50
Action Overlayの設定をする....51
静止画／動画を再生する....51
マルチカメラを利用する....51
Google TV....51
Google TVを利用する....51
NFC／おサイフケータイ®....51
おサイフケータイ®とは....51
おサイフケータイ®のご利用にあたって....51
リーダー／ライターとデータをやりとりする....51
NFC機能を設定する....52
画面ロック連動機能を設定する....52
FeliCa®に対応したサービスを利用する....52
My au....52
My auを利用する....52
My UQ mobile....52
My UQ mobileを利用する....52
あんしんフィルター for au....52
あんしんフィルター for auを利用する....52
Androidアプリ....53
Google Playを利用する....53
アプリを検索し、インストールする....53
アプリケーションを管理する....53
提供元不明のアプリのダウンロード....53
インストールされたアプリの削除....53
YouTube....53
YouTubeを利用する....53
Googleサービス....53
Meetを利用する....53
Meetにログインする....53
Google マップを利用する....53
カレンダー....54
カレンダーを利用する....54
時計....54
時計を利用する....54
電卓....54
電卓を利用する....54
Barometer....54
Barometerを利用する....54
Tide....54
Tideを利用する....54
Compass....54
Compassを利用する....54
Sun&Moon....54
Sun&Moonを利用する....54
Sailor's Log....54
Sailor's Logを利用する....54
Solunar....55
Solunarを利用する....55
ブザー音....55
ブザー音を利用する....55
みんスピ....55
みんスピを利用する....55
Keep メモ....55
Keep メモを利用する....55
メモを確認／編集する....55
メモを選択して削除する....55
デイリーステップ....56
デイリーステップを利用する....56
デイリーステップを設定する....56
音声レコーダー....56
音声レコーダーを利用する....56
音声を再生する....56
音声データを選択して削除する....56
ライト....56
ライトを利用する....56

ファイル管理....57

ファイル管理....58
本製品の保存領域について....58
microSDメモリカードを利用する....58
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す....58
microSDメモリカードを取り付ける....58
microSDメモリカードを取り外す....58
USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する....59
メモリの使用量を確認する....59
microSDメモリカードを初期化する....59
USBホスト機能を利用する....59
Files....59
データをコピー／移動する....59

データ通信....61

Bluetooth®機能....62
Bluetooth®機能について....62
Bluetooth®機能をオンにする....62
Bluetooth®機器を登録する....62
他のBluetooth®機器から検出可能にする....62
Bluetooth®機器の接続を解除する....62
Bluetooth®機能でデータを送受信する....62
Bluetooth®機能でデータを送信する....62
Bluetooth®機能でデータを受信する....62
無線LAN(Wi-Fi®)機能....62
無線LAN(Wi-Fi®)機能について....62
Wi-Fi®機能をオンにする....62
Wi-Fi®ネットワークに接続する....63
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する....63
Wi-Fi®ネットワークをQRコードで追加する....63
Wi-Fi®機能を切断する....63
Wi-Fi®機能の詳細設定をする....63
Wi-Fi Direct®を設定する....63
テザリング機能....63
テザリングについて....63
Wi-Fi®テザリング機能を利用する....63
USBテザリング機能を利用する....63
Bluetooth®テザリング機能を利用する....63

機能設定....65

機能設定....66
設定メニューを表示する....66
ネットワークとインターネットの設定をする....66
eSIMをダウンロードする....66
機内モードを設定する....66
VPNを設定する....66
接続済みのデバイスの設定をする....67
印刷に関する設定をする....67
アプリの設定をする....67
通話に関する設定をする....67
着信拒否を設定する....67
通知の設定をする....67
電池使用量を表示する....67
バッテリーケアモードを設定する....67
カスタムボタンの設定をする....68
ストレージに関する設定をする....68
音とバイブレーションの設定をする....68
各種音量を調節する....68
画面の設定をする....68
スタート画面の設定を行う....68
スクリーンセーバーを設定する....68
ユーザー補助の設定をする....69
セキュリティの設定をする....69
SIMカードロックを設定する....69
位置情報の設定をする....70
緊急情報と緊急通報の設定をする....70
パスワードとアカウントの設定をする....70
アカウントを追加／削除する....70
Googleの設定をする....70
システムの設定をする....70
言語と入力に関する設定をする....70
日付と時刻の設定をする....71
日付を設定する....71
時刻を設定する....71
本製品を初期化する....71
デバイス情報に関する設定をする....71

auネットワーク....73

auのネットワークサービス....74
auのネットワークサービスについて....74
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)....74
着信お知らせサービスについて....74

着信転送サービスを利用する(標準サービス).....74
応答できない電話を転送する(無応答・話中転送).....74
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送).....74
着信転送サービスを停止する.....74
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス).....74
電話番号を通知する.....74
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス).....75
番号通知リクエストサービスを開始する.....75
番号通知リクエストサービスを停止する.....75
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス).....75
お留守番サービス総合案内(141)を利用する.....75
応答できない電話を転送する(無応答・話中転送).....75
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送).....75
お留守番サービスを停止する.....75
電話をかけてきた方が伝言を録音する.....75
ボイスメールを録音する.....75
伝言お知らせについて.....75
伝言・ボイスメールを聞く.....76
応答メッセージの録音/確認/変更をする.....76
伝言の蓄積を停止する(不在通知).....76
伝言の蓄積停止を解除する.....76
お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス).....76
英語ガイダンスへ切り替える.....76
日本語ガイダンスへ切り替える.....76
三者通話サービスを利用する(オプションサービス).....77
割込通話サービスを利用する(オプションサービス).....77
割込通話サービスを開始する.....77
割込通話サービスを停止する.....77
割込通話を受ける.....77
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス).....77
撃退する電話番号を登録する.....77
登録した電話番号を全件削除する.....77
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス).....77

海外利用.....79

海外利用.....80
au世界サービスについて.....80
海外利用に関する設定を行う.....80
データ通信を利用する.....80
海外でVoLTEを利用する.....80
渡航先で電話をかける.....80
渡航先で電話を受ける.....80
お問い合わせ方法.....80
海外からのお問い合わせ.....80
海外でのご利用上の注意.....81
本製品を盗難・紛失したら.....81
auネットワークサービスに関するご注意.....81

付録.....83

付録.....84
ソフトウェアを更新する.....84
ご利用上のご注意.....84
ソフトウェアをダウンロードして更新する.....84
故障とお考えになる前に.....84
アフターサービスについて.....85
修理を依頼されるときは.....85
補修用性能部品について.....85
無償修理規定.....85
故障紛失サポート with Cloudについて.....85
au ICカード(SIMカード)について.....85
遠隔操作サポート.....85
遠隔操作サポートを利用する.....85
位置検索サポート.....85
位置検索をご利用いただくにあたって.....85
SIMロック解除.....85
周辺機器.....86
正面スクリーン(KYG03KGA)の交換のしかた.....86
USBカバー(KYG03WHA)の交換のしかた.....86
主な仕様.....87
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....87
FCC Notice.....88
輸出管理規制.....88
知的財産権について.....88
商標について.....88
License.....89

索引.....91

索引.....92

注意事項

注意事項.....6
本製品のご利用について.....6
安全上のご注意(必ずお守りください).....6
材質一覧.....9
取り扱い上のご注意.....10
防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意.....12
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....15
各種暗証番号／PINコードについて.....15
データ通信料についてのご注意.....16
通話料についてのご注意.....16
アプリケーションについて.....16
アプリの権限を設定する.....16
マナーも携帯する.....16

注意事項

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。または、以下のauホームページから「トラブル診断」でご確認ください。
  https://www.au.com/trouble-check/
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、5G／LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用します。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先や画像／動画などのデータは、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されている写真／動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。au Style／auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：京セラ株式会社

memo

◎ 取扱説明書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 取扱説明書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
◎ 取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

🛇	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	🛇	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
🛇	分解してはいけないことを示す記号です。	❗	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
🛇	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	🛇	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、電池パック、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

⚠危険

🛇 **高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

🛇 **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

🛇 **砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.12「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意」

🛇 **水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。**
また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.12「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意」

🛇 **本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

🛇 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

🛇 **水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.12「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意」

🛇 **充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.12「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意」

❗ **オプション品は、auが指定したものを使用してください。**
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

ワイヤレス充電対応製品(市販品)や本体背面および背面カバーの間に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ワイヤレス充電対応製品(市販品)と本体背面の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ワイヤレス充電対応製品(市販品)で充電する場合は、本製品に装着している市販のカバーなどは取り外してください。
カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等に注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品の電源を切る。
- 電池パックを本製品から取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠注意

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.12「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意」

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や電池パック・指定の充電用機器(別売)の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

⚠危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

本体内部の物質などが目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本体内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠警告

撮影ライト／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けて撮影ライト／ライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。

本製品内のSIMカードやmicroSDメモリカードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、SIMカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。
難聴など耳への障害の原因となります。

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意

ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。

Compassのキャリブレーション(コンパス補正)を行う場合は、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
背面カバーが破損し、けがなどの原因となります。

背面カバーを取り付けるときは、指などの身体の一部を挟まないでください。
けがなどの原因となります。

背面カバーを外したまま使用しないでください。
やけど、けが、感電などの原因となります。

背面カバーを取り外す際は、ロックノブを緩めてから取り外してください。
▶P.19「電池パックを取り付ける」

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.9「材質一覧」

本製品のスピーカー、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 電池パックについて

⚠危険

金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックを本製品にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックを本製品からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
電池パックの取り付けかた、取り外しかたについては以下をご参照ください。
▶P.19「電池パックを取り付ける」
▶P.19「電池パックを取り外す」

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックを本製品に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてください。
誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
電池パックの取り付けかたについては以下をご参照ください。
▶P.19「電池パックを取り付ける」

電池パック内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
電池パック内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠警告

異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

濡れた手で電池パックに触れないでください。
やけど、感電などの原因となります。

電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

ペットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意

電池パック内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、接続端子にテープなどを貼り、絶縁してからau Style／auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠警告

指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電対応製品(市販品)のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電対応製品(市販品)には触れないでください。
感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電対応製品(市販品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものをワイヤレス充電対応製品(市販品)で充電しないでください。
また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレス充電対応製品(市販品)に触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ:AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ:AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電対応製品(市販品)のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意

コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ SIMカードについて

⚠注意

SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ TORQUE G06本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)	PA樹脂	−
外装ケース(天面／底面／側面パネル)、背面カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
背面カバー(ロックノブ周囲部、側面部)、USBカバー、ボディカメラボタン	PC樹脂	−
音量上／下ボタン、ダイレクトボタン	PC樹脂／TPU	−
電源ボタン	エポキシ樹脂	アクリル系UV硬化塗装
外装ケース(天面／底面バンパー)	TPU	−
ディスプレイ	化学強化ガラス	−
ワイドカメラレンズ、アウトカメラレンズ、マクロカメラレンズ	化学強化ガラス	防汚処理
外装パネル(モバイルライト)	PMMA樹脂	−
カメラボタン	アルミ	アルマイト
ケースかん合ネジ	SWCH	焼き付け塗装
ロックノブ	真鍮	Niメッキ／焼き付け塗装
SIMカード／microSDメモリカードトレイ	POM樹脂	−

■ 電池パック

使用場所	使用材料	表面処理
外装	PC樹脂	−
シール	PET	−
端子	銅	金メッキ (下地Niメッキ)

■ 正面スクリーン

使用場所	使用材料	表面処理
外装	アクリル系樹脂 (シリコン樹脂(接着面))	防汚処理

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、電池パック、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)／防塵性能(IP6X)を発揮するために、背面カバーやUSBカバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままで背面カバーの取り付け／取り外し、USBカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、−21℃～50℃であれば一時的な使用は可能です。)
  - 本製品本体
  - 電池パック・SIMカード(本製品本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子、ワイヤレス充電アンテナ接続端子、充電接点部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またシンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
  ※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.13)をご参照ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- 本製品のディスプレイ表面部は、ハイブリッドシールドで保護されております。ハイブリッドシールドの表面部のシート(正面スクリーン)をはがして使用すると、機能に影響を及ぼす場合があるためはがさないでください。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」が本製品内で確認できるようになっております。
  ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[デバイス情報]→[認証情報]
  本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が結露しやすい環境について
  以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる(結露する)場合があります。
  - 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
  - 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
  - 湿度が高い環境でUSBカバーなどを開閉する
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 背面カバー裏側のワイヤレス充電アンテナ部をはがさないでください。ワイヤレス充電アンテナ部をはがすと、ワイヤレス充電ができなくなります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 背面カバーを外したまま使用しないでください。また、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- 通常はUSBカバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のSIMカードやmicroSDメモリカードの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、受話部(レシーバー)、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - シート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)やシールなどを貼っての操作
- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- タッチパネルに金属などの導電性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。
- 手袋を着用した状態でのタッチ操作が可能ですが、手袋の厚み・素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
  - 手袋に水滴が付着している状態でタッチ操作ができない場合は、水滴を拭き取ってください。
  - 指先がフィットしていない手袋でのタッチ操作ができない場合は、指の腹をディスプレイに当てるように操作してください。
- 手袋を着用した状態でのタッチ操作と素手のタッチ操作を同時に行った時は素手のタッチ操作を優先します。

■ 有機ELディスプレイについて

- 有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。
- 有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 有機ELディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■ 電池パックについて

Li-ion 00

（本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや電池パックが膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。故障原因となる場合があります。
- 電池パックを水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、au Style／auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器（別売）やUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ ワイヤレス充電について

- ワイヤレス充電台（市販品）や本体背面に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 充電完了時にワイヤレス充電台（市販品）のインフォメーションLED等が点灯したままになりますが、異常ではありません。
- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。
- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- ワイヤレス充電時は、電池パックの寿命の低下を抑えるため、充電量を抑える制御を行っています。
- 安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台（市販品）を置いて充電してください。
- ワイヤレス充電時は、本体のバイブレータ機能をオフにしてください。本体が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- 充電する場合は、本製品に装着しているケース、カバー、シート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）、シールなどは取り外してください。
- ワイヤレス充電台（市販品）や本体が濡れていないか確認してください。
- 本体に別売のACアダプタやUSB Type-Cケーブルを接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電する本製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
- Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ®機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。
- ワイヤレス充電時に本体のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- ワイヤレス充電台（市販品）に置かれている間は、本体が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。
- ワイヤレス充電台（市販品）で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。
- 充電時は、ワイヤレス充電台（市販品）と本体を動かさないでください。
- 充電完了後でも、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- ワイヤレス充電時に本製品とワイヤレス充電台（市販品）の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に加熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■ SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

■ FCC認証情報

- 本製品は、Federal Communications Commission（FCC）の認証を受けています。
  本製品のFCC IDはJOYEB1157です。
  また、以下の方法でも確認できます。
  確認方法：
  ホーム画面を上にスワイプ→［設定］→［デバイス情報］→［認証情報］

防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能、洗浄に関するご注意

本製品は背面カバー、USBカバーが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX5/8相当※1の防水性能および海水対応※2、またIP6X相当※3の防塵性能を有しております。また、家庭用ハンドソープ／ボディソープ※4を使った指定の洗浄方法で洗浄することが可能です（当社試験方法による）。
また、米国国防総省が定める耐久試験MIL-STD-810Hの21項目に独自の耐久試験8項目を加えた29項目に準拠しています（当社試験方法による）。本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1　IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
※2　常温、かつ20kPa（水深最大約2.0m）の海水※に約60分沈めても本製品内部に浸水せず、電話機の性能を保つことを意味します。
　※ 海水：日本沿岸部の組成を模した人工海水を使用し、弊社独自の評価を行っております。なお、プールにつきましても日本国内の消毒基準で評価を行っております。
※3　IP6X相当とは、防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が入った装置に、電話機を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。
※4　京セラ独自の耐久試験（泡ハンドソープ・泡ボディソープでの手洗い・すすぎの洗浄サイクル試験）を実施。国内メーカー製の泡タイプのハンドソープまたは国内メーカー製の泡タイプのボディソープをご使用ください。キッチン用・業務用・無添加のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープでは洗浄しないでください。
　• すすぎは水道水による弱めの流水で、電話機についた泡をしっかりと落としてください。洗浄後は乾いた柔らかい布に電話機を軽く当てて、しっかりと水抜きをしてください。
　• ご使用の際は、カバー類は確実に取り付けてください。種類の異なるハンドソープ・ボディソープは混ぜないでください。本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡ハンドソープ・泡ボディソープで洗えることを保証するものではありません。また、無故障を保証するものではありません。

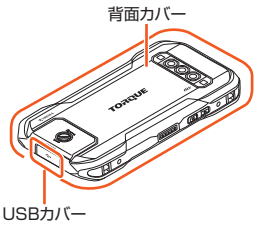
落下	高さ約2.0mから26方向でサンドペーパー#40・鉄板に落下させる試験 高さ約1.0mから500回連続落下させる試験 約100gの鋼球を1mの高さよりディスプレイ面に落下させる試験
衝撃	衝撃試験機に端末を取り付け、40Gの衝撃を6方向から3回与える試験
浸漬	約2.0mの水中に60分間浸漬する試験
風雨	降雨量1.7mm/min、6方向各30分間の降雨試験 風速18m/s環境下で30分間の降雨試験
雨滴	高さ1m雨滴（15分）の防水試験
粉塵	連続6時間（風速8.9m/sec、濃度10.6g/m³）の粉塵試験
塩水噴霧	連続24時間の5%塩水噴霧後、24時間乾燥させる塩水耐久試験
湿度	連続10日間（95%RH）の高湿度試験
太陽光照射	連続20時間1,120W/m²の日射後、4時間offを10日間繰り返す試験
振動	3時間（3方向各1時間／20～2,000Hz）の振動試験
氷・低温雨	－10℃の冷却水で6mm厚の氷が張るまで氷結させる試験
温度衝撃	－21～50℃の急激な温度変化で連続3時間の温度耐久試験
高温動作	動作環境：60℃で連続3時間、32～49℃まで3サイクル温度変化させる動作試験
高温保管	保管環境：70℃で連続4時間、30～60℃まで変化させる高温耐久試験
低温動作	動作環境：－21℃で連続3時間の動作試験
低温保管	保管環境：－30℃で連続4時間の低温耐久試験
低圧動作	連続2時間（57.2kPa／高度約4,572m相当）の低圧動作／保管試験
低圧保管	
凍結・融解	－10℃環境で結露や霧を発生させ1時間維持し、25℃、95%RH環境で動作を確認する試験
耐荷重	均等に約100kgfの面荷重をかける試験
耐海水	常温、かつ20kPa（水深最大約2.0m）の海水に約60分沈める試験

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客さまの取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

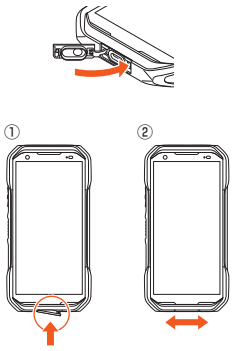
ご使用にあたっての注意事項

● USBカバーをしっかり閉じ、背面カバーは完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
● 手や本製品が濡れている状態での背面カバー、USBカバーの開閉は絶対にしないでください。
● 水道水以外の液体（アルコール、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。
かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
● 柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」（▶P.13）をご参照ください。
● 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口（マイク）、受話部（レシーバー）、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
● お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。シャワーの温度程度のお湯（43℃以下）が端末にかかっても故障しないことを試験しています。
● 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
● 送話口（マイク）、受話部（レシーバー）、スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
● 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
● 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
● 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
● 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
● 本製品は水に浮きません。

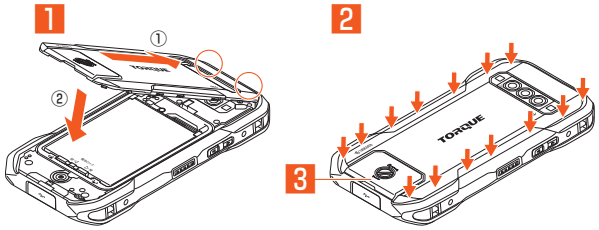
● 背面カバー／USBカバーについて
• USBカバーはしっかりと閉じ、背面カバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
• USBカバーを開閉したり、背面カバーを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
• 背面カバーやUSBカバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。



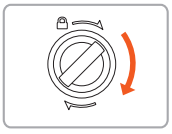
USBカバーの閉じかた
カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



背面カバーの取り付けかた（▶P.19）



1 背面カバーを取り付ける
背面カバーのツメ2箇所を凹部にはめてから（①）、背面カバーをはめ込みます（②）。
2 背面カバー全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押してしっかりと閉じる
3 ロックノブを時計回りに回す



● 水以外が付着した場合
• 万一、水以外（海水・洗剤・ジュース・アルコール飲料など）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
• 柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」（▶P.13）をご参照ください。
• やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
• 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、背面カバー、USBカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

● 水に濡れた後は
• 背面カバーを取り付けた状態で表面の水分を拭き取ったり、水抜きを行ったりしてください。
• 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● ゴムパッキンについて
• USBカバー、背面カバー周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
• USBカバー、背面カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
• 水以外の液体が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。

- USBカバー、背面カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのau Style／auショップまでご連絡ください。

● **耐熱性について**

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

● **衝撃について**

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をしたりするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

● **海水／水中での使用について**

- 海水で使用する前に次の内容を確認してください。
  ※ USBカバー、背面カバーをしっかり閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
  ※ 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  ※ 背面カバーのロックノブが締まっていることを確認してください。
- 海水で使用中、使用後は次の内容を確認してください。
  ※ 手や本製品が海水に濡れている状態でのUSBカバー、背面カバーの開閉は絶対にしないでください。
  ※ 背面カバーを開くとき、内側に水滴が入り込まないようにゆっくり開けてください。背面カバーの内側表面に水滴が付いた場合は、必ず拭きとってからご使用ください。
- 約20kPa（水深最大2.0m）を超えて、または水中で60分以上使用しないでください。
- 本製品は水中で沈みます。使用する際はストラップなどを利用して、水中に落とさないように注意してください。
- 水中での使用前には、USBカバーや背面カバーをしっかり閉じてください。
- 海水中での使用後は、USBカバーを開けて真水で洗浄してください。その際、背面カバーは絶対に開けないでください。
- 水に濡れた状態で背面カバーを絶対に開けないでください。
- 水中で本製品に衝撃を与えないでください。本製品を持って水中に飛び込んだり、急流や滝などの激しい水圧をかけたりしないでください。本製品に高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。
- 洗浄方法は「お手入れのしかた」（▶P.13）を参照して行ってください。
  ※ 海水で使用後または浸かった場合は必ず洗浄を行い、充電を行う際には完全に乾いてから行ってください。
- 日焼け止めやサンオイルが付着すると、端末の表面の変色や故障の原因となることがあります。付着した場合は、速やかに洗い流してください。
- 水中ではタッチパネルは操作できません。

充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

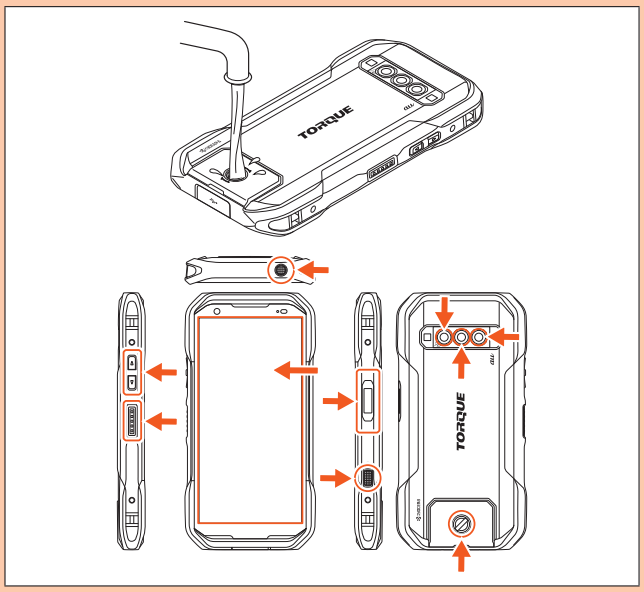
- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、USBカバーを開いたりしてください。
- USBカバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

お手入れのしかた

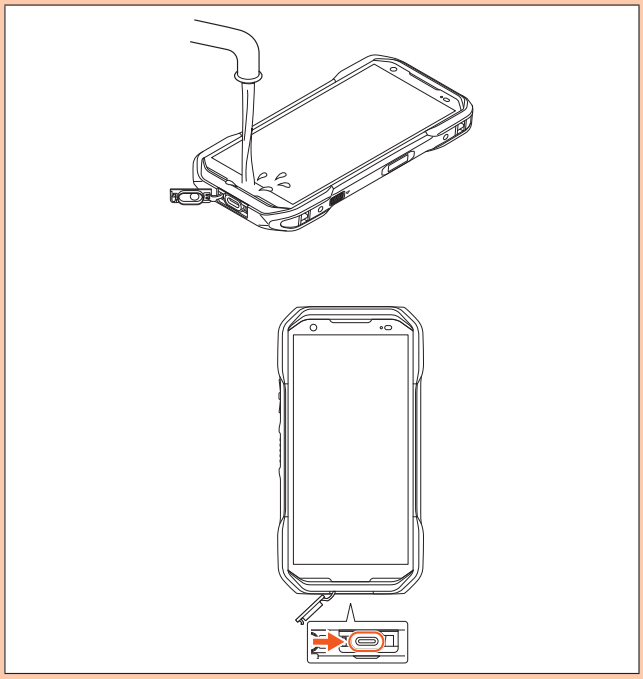
海水や砂、泥、ほこりなどの異物が本製品に付着するような場所で使用したとき、そのまま使用すると故障の原因となる場合がありますので、次の方法でお手入れを実施してください。

1 ケーブル類をすべて取り外して、電源を切り、背面カバーを付けたまま、弱めの水流（6リットル／分以下）で以下の箇所（➡）を洗い流します。

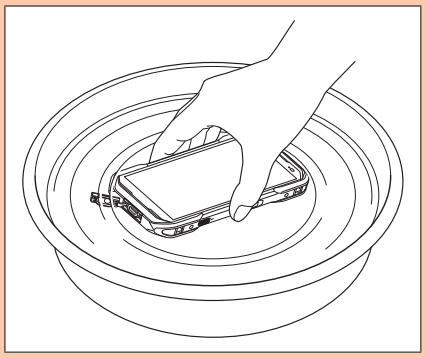
ゴムパッキン部に砂や海水が残っていると防水性を損なうおそれがあります。ボタン類についても押しながら洗い流してください。



2 USBカバーを開けて、以下の箇所（➡）を重点的に洗い流します。

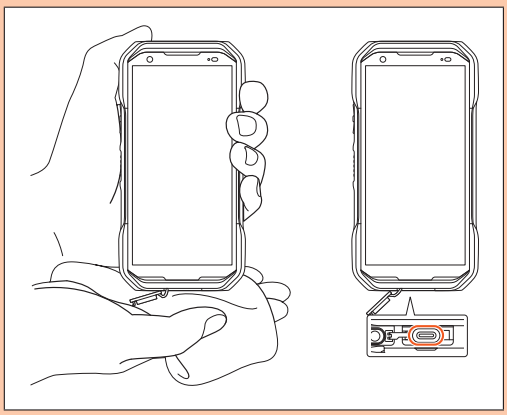


3 洗面器に真水を5cmほど張り、そのままの状態で本体を軽く2分程度揺すり洗いします。



4 柔らかい布で拭き取り、各端子カバーを押さえながら軽く叩き、水分を抜き取ってください。また、スピーカー部や気圧センサー部も同様にして軽く叩き、水分を抜き取ってください。

気圧センサー部に水分が付着していると、気圧センサーが正常に動作しない場合があります。



5 「水に濡れたときの水抜きについて」（▶P.14）を参照し、水抜きをしてください。

6 十分に乾燥して、コネクタ部に水滴が残っていないことを確認し、USBカバーを閉じてください。

memo

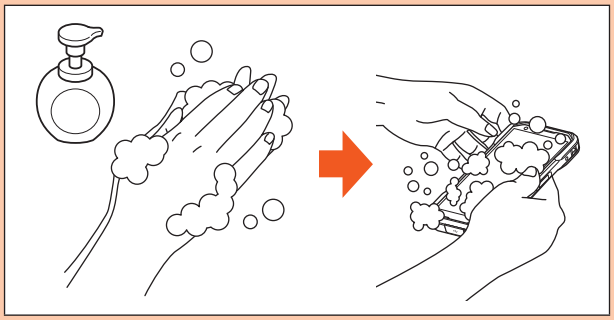
◎ USBカバーを閉じるときは、風通しの良い日陰で十分乾燥させるなどしてから、水滴が残っていないことを確認してから行ってください。また充電を行う際には完全に乾いてから行ってください。

■ 泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合

- 市販のアクセサリー商品（端末カバー、ケースなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリー商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 当社試験で使用した家庭用ハンドソープ／ボディソープ（▶P.12）以外の製品（業務用を含む）、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などで洗浄しないでください。付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。
- 種類の異なるハンドソープ／ボディソープは混ぜないでください。
- ハンドソープ／ボディソープ原液を直接付けないでください。原液が付いた場合には、直ちに水で洗い流してください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは背面カバーとUSBカバーがしっかり閉じていることを確認し、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機、食器洗浄機などで洗わないでください。
- アルカリ性のハンドソープ／ボディソープは使用しないでください。
- 洗浄時の製品傷付き防止のため、装飾品（腕時計、指輪、付け爪など）は外してください。
- 急激な温度変化により本製品内部への浸水の恐れがありますので、本製品が冷え切った状態や温かい状態では洗わないでください。本製品は常温（25℃程度）の状態で洗ってください。
- 泡ハンドソープ／泡ボディーソープの洗い残しによる石鹸カスが目立つ場合には、1.5%程度に薄めたクエン酸液（クエン酸1.5gに水100ml）をしみ込ませたやわらかい布などで拭き取ってください。

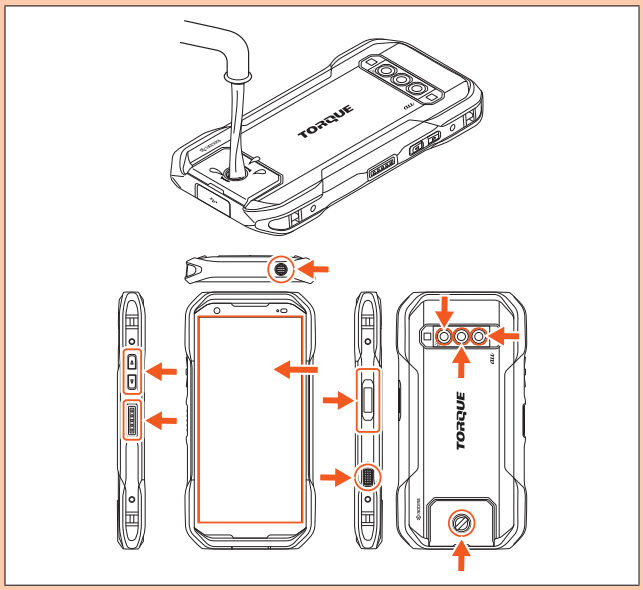
1 本製品の電源を切る

2 手を洗って水分を拭き取り、ハンドソープ／ボディソープを手のひらに乗せて十分に泡立ててから本製品を持ち、表面と裏面が同じ程度でこすられるように洗う



3 表面、背面、各ボタンをハンドソープ／ボディソープの泡が完全になくなるまですすぐ

背面カバーとUSBカバーを付けたまま、弱めの水流（6リットル／分以下）で以下の個所（➡）を洗い流します。
ハンドソープ／ボディソープの泡が残っていると故障の原因になりますので、泡が残っている場合は、泡が残っている場合は、泡がなくなるまでよくすすいでください。



4 「水に濡れたときの水抜きについて」（▶P.14）を参照して水抜きをしてください。

5 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

■ アルコールを使用する場合

1 ケーブル類をすべて取り外して、本製品の電源を切ります。

電源の切りかたについて詳しくは「電源を切る」（▶P.22）をご参照ください。

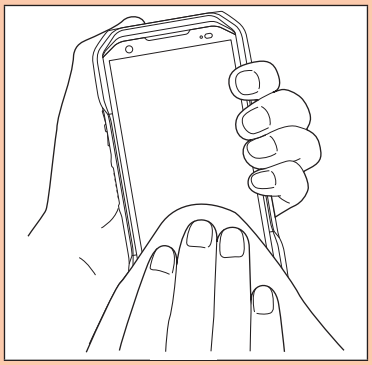
2 糸くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを少量含ませ、本製品を拭き取ります。

※ 製品の有する性能は試験環境下での確認であり、無故障を保証するものではありません。イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などの恐れがあります。

水に濡れたときの水抜きについて

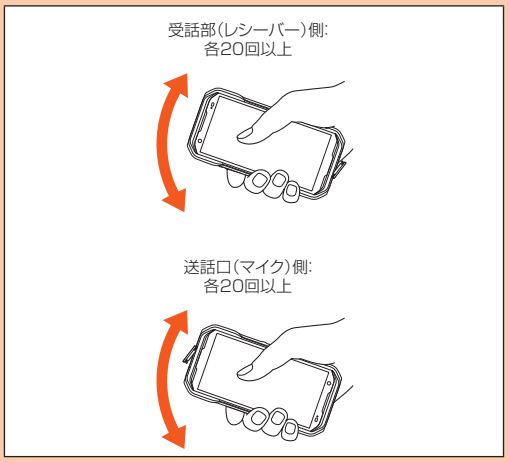
本製品が水に濡れた場合、必ず送話口（マイク）、受話部（レシーバー）、スピーカー、気圧センサーの水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らしてしまう場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
次の手順で水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

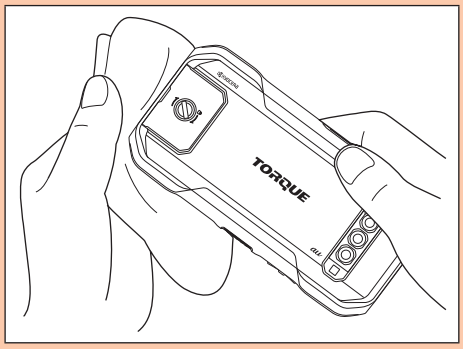


2 振りかたについて

本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。
※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、送話口（マイク）・受話部（レシーバー）・スピーカー・気圧センサーなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。



4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るものそばには置かないでください。
また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11b/g/n		
IEEE802.11a/n/ac		
J52 W52	W53	W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au Style／auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX4

本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX4はその他の方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS4/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

5.2GHz/5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は電波法で禁止されています。
ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、陸上移動中継局との通信を除きます。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch)

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。eSIMをご利用の場合、詳しくはauホームページをご参照ください。
  https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/id/pin-code/
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、au Style／auショップ・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

通話料についてのご注意

通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可」／「許可しない」をタップしてください。

- アプリ／機能によっては「アプリの使用時のみ」「今回のみ」などが表示される場合があります。

例：音声レコーダーを初めて起動した場合

1 アクセス権限の確認画面→[許可]／[許可しない]
通常は「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。
利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

アプリごと／機能ごとに設定する

■ アプリごとに設定する場合

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[アプリ]

2 [すべてのアプリ]／[XX 個のアプリをすべて表示]
表示される項目は、端末の状態によって異なります。

3 アプリを選択→[権限]→機能を選択→「アプリの使用中のみ許可」／「毎回確認する」／「許可」／「許可しない」などをタップ

■ 機能ごとに設定する場合

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[プライバシー]

2 [権限マネージャー]→機能を選択→アプリを選択→「アプリの使用中のみ許可」／「毎回確認する」／「許可」／「許可しない」などをタップ

memo

◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
◎ 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

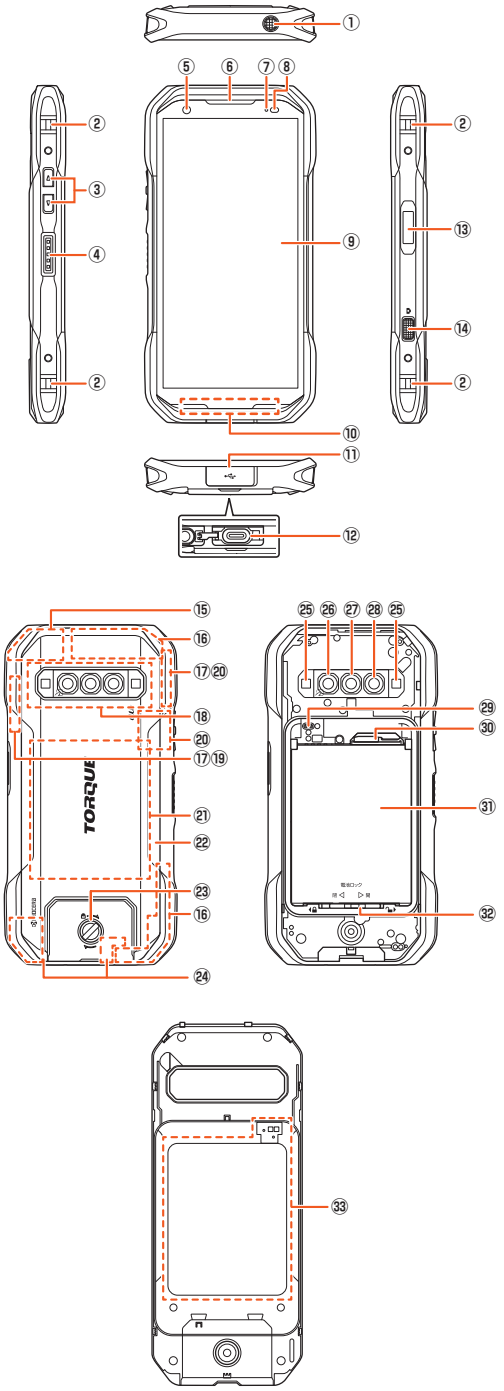
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでの通話は、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品を「機内モード」に切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備 18
各部の名称と機能 18
電池パックを取り付ける／取り外す 19
SIMカードについて 20
SIMカードを取り付ける／取り外す 20
eSIMについて 21
充電する 21
電源を入れる／切る 22
スタート画面について 23
初期設定を行う 23
イヤホンを使用する 23

ご利用の準備

各部の名称と機能



背面カバー（背面）

① ボディカメラボタン
長く押すとボディカメラモード（▶P.50）を起動できます。設定により、ボディカメラモード以外の機能を動作させることもできます（▶P.68）。

② ストラップ取付口

③ 音量上／下ボタン
音楽や動画などのメディア音量を調節します。

④ ダイレクトボタン
長く押すか、1回または連続して2回押すと、設定した機能が動作します（▶P.68）。押している間だけ、画面の明るさを最大にすることもできます（▶P.68）。

⑤ インカメラ（レンズ部）

⑥ 受話部（レシーバー）／スピーカー
通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。

⑦ 着信（充電）ランプ
充電中は赤色で点灯します。
不在着信時や新着メール通知時に青色で点滅します。

⑧ 近接センサー／光センサー
近接センサーは通話中にセンサー部を覆うと、画面を消灯しタッチパネルの誤動作を防ぎます。
光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。

⑨ ディスプレイ（タッチパネル）

⑩ 送話口（マイク）／スピーカー／気圧センサー
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。通話中や動画の録画中は、送話口（マイク）を指などで覆わないようにご注意ください。

⑪ USBカバー
カバーにあいている穴は、防水構造上必要な穴となります。とがったものでつついたり、塞いだりしないでください。

⑫ 外部接続端子
TypeC共通ACアダプタ02（別売）などの接続時に使用します。

⑬ 電源ボタン／指紋センサー
電源のオン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。
指紋を登録している場合は、指紋認証で画面ロックを解除します。

⑭ カメラボタン
長く押すとカメラを起動できます。また、静止画／動画撮影や水中カメラ画面でのシャッターとして使用します。設定により、カメラ以外の機能を動作させることもできます（▶P.68）。

⑮ 内蔵GPSアンテナ部※1

⑯ 内蔵サブアンテナ部※1

⑰ 内蔵Bluetooth／Wi-Fiアンテナ部※1

⑱ NFC（FeliCa®）対応アンテナ部※1
おサイフケータイ®利用時に、リーダー／ライターにかざしてください。
IC通信で、データの送受信を行います。

⑲ 5Gメインアンテナ部※1

⑳ 5Gサブアンテナ部※1

㉑ ワイヤレス充電部※1
ワイヤレス充電を行う際は、「TORQUE」ロゴの「R」の文字部分を市販のワイヤレス充電台のφマーク部に重ねてください。

㉒ 背面カバー※2

㉓ ロックノブ

㉔ 内蔵メインアンテナ部※1

㉕ 撮影ライト／ライト

㉖ マクロカメラ（レンズ部）

㉗ ワイドカメラ（レンズ部）

㉘ アウトカメラ（レンズ部）

㉙ ワイヤレス充電アンテナ接続端子

㉚ SIMカード／microSDメモリカードトレイ

㉛ 電池パック
電池パックを取り外すと、SIMカード／microSDメモリカードスロットがあります。

㉜ 電池ロック

㉝ ワイヤレス充電アンテナ部／充電接点部※2

※1 アンテナ部付近を手で覆ったり、シールなどを貼ったりしないでください。通話／通信品質／ワイヤレス充電に影響を及ぼす場合があります。

※2 ワイヤレス充電アンテナ部／充電接点部の位置にあたる背面カバーには、シールなどを貼ったりしないでください。ワイヤレス充電に影響を及ぼす場合があります。

memo

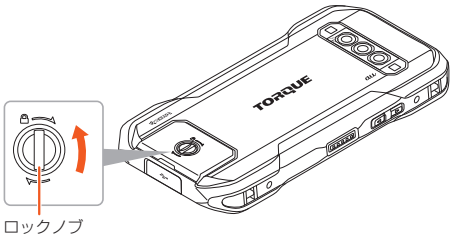
◎ φマークのあるすべてのワイヤレス充電対応製品で充電可能であることを保証するものではありません。
◎ 近接センサー／光センサー上にシールなどを貼らないでください。
◎ 通話中に近接センサーの位置が顔からずれると、保留やミュート状態などの誤動作の原因となります。通話時は近接センサーの位置を耳付近に合わせた状態でご利用ください。
◎ 本製品による方位、気圧、高度などの計測センサーおよびGPSの数値は絶対的なものではありません。環境によっては誤差が発生するため、あくまで目安としてご使用ください。
◎ 送話口（マイク）／スピーカー／気圧センサーにある膜面のシートは、はがさないでください。
◎ ディスプレイ（タッチパネル）保護のために正面スクリーンが貼られています。破損したときや古くなったときには別売の正面スクリーン（KYG03KGA）と交換することができます。

電池パックを取り付ける／取り外す

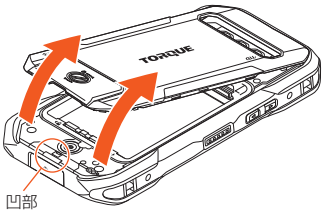
電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
• 本製品専用の電池パックをご利用ください。

電池パックを取り付ける

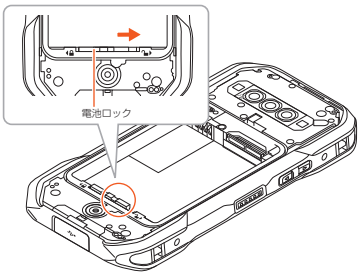
1 ロックノブを反時計回りに回す
ロックノブが緩むまで回してください。



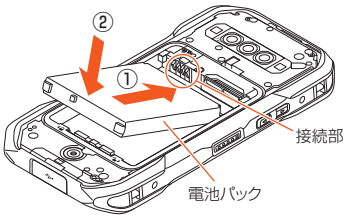
2 本体背面の背面カバーを取り外す
背面カバーの凹部に指先(爪など)をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します。



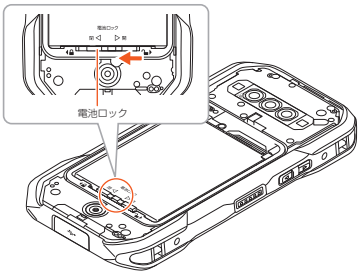
3 電池ロックを 🔓(開)の方向にスライドさせる
電池ロックが解除されます。
• 電池ロックが解除されていないと、電池パックを取り付けることができません。



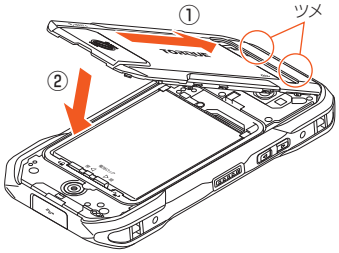
4 電池パックを取り付ける
接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込んでください。
• SIMカード／microSDメモリカードトレイが確実に装着されていることを確認してから、電池パックを取り付けてください。



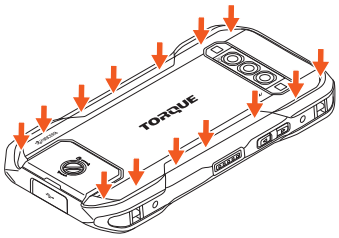
5 電池ロックを 🔒(閉)の方向にスライドさせる
電池ロックがロックされ、電池パックが固定されます。



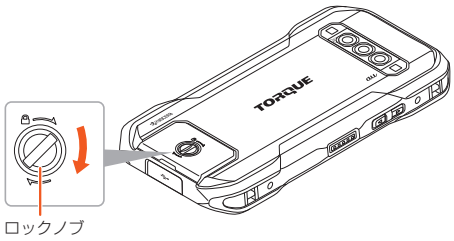
6 背面カバーを取り付ける
背面カバーのツメ2箇所を凹部にはめてから(①)、背面カバーをはめ込みます(②)。



7 背面カバー全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押してしっかりと閉じる
電池ロックがロックされていないと、背面カバーは閉じられません。



8 ロックノブを時計回りに回す
ネジを締めるイメージで、回してください。
抵抗を感じたら締めつけ完了です。
無理に締めつけようとすると破損するおそれがあります。
• 電池ロックがロックされていないと、ロックノブを締めることはできません。
※ 背面カバーの固定性能を上げる目的で、ロックノブの構造をTORQUE G03／G04／5Gなどの過去に発売した機種から変更しています。

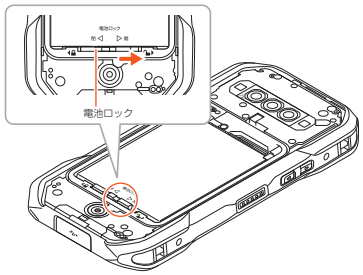


memo
◎ 取り付け時に間違った取り付けかたをすると、電池パック破損の原因となります。

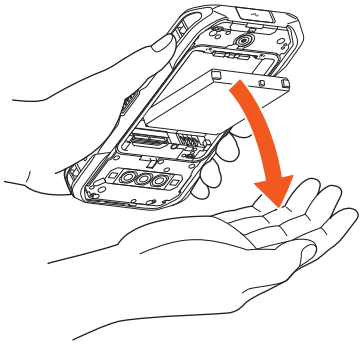
電池パックを取り外す

1 背面カバーを取り外す(▶P.19)

2 電池ロックを 🔓(開)の方向にスライドさせる
電池ロックが解除され、電池パックの固定も解除されます。



3 電池パックを取り外す
電池パックが飛び出さないように手で受けながら、手のひらを合わせるように叩いて取り外してください。



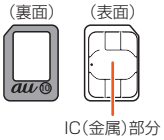
4 電池ロックを 🔒（閉）の方向にスライドし、背面カバーを取り付ける（▶P.19）

memo

◎ 電池パックを取り外すときに、ドライバなどの工具を用いないでください。電池破損のおそれがあります。

SIMカードについて

SIMカードにはお客さまの電話番号などが記録されています。
本製品にはSIMロックはされておりません。



memo

◎ SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- SIMカードのIC（金属）部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎ 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
◎ 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。
- 電話をかける※／受ける
- SMSの送受信
- ＋メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- SIMカードロック設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客さまの電話番号など必要な機能がご利用できない場合があります。
※ 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります（なお、緊急通報番号は国によって異なります）。

■ PINコードによる制限設定

SIMカードをお使いになる上で、お客さまの貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます（▶P.15「PINコードについて」）。

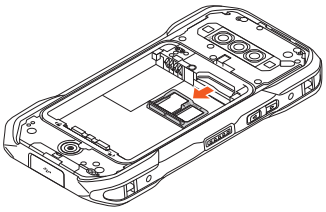
SIMカードを取り付ける／取り外す

SIMカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

SIMカードを取り付ける

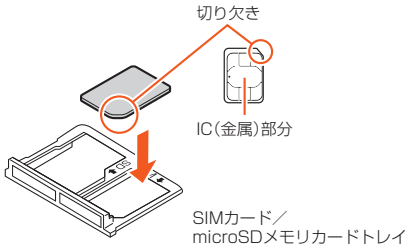
1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す（▶P.19「電池パックを取り外す」）

2 SIMカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐに引き出す

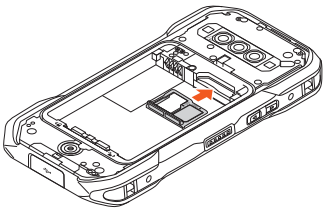


3 SIMカードのIC（金属）部分を下にしてSIMカード／microSDメモリカードトレイにはめ込む

切り欠きの位置にご注意ください。
SIMカードがSIMカード／microSDメモリカードトレイから浮かないようにはめ込んでください。



4 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に差し込んで、奥までまっすぐ押し込む

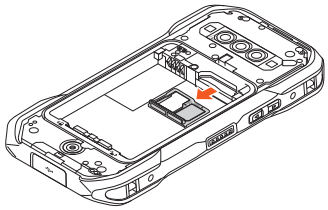


5 電池パック・背面カバーを取り付ける（▶P.19）

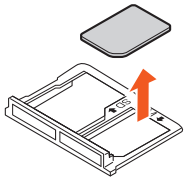
SIMカードを取り外す

1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す（▶P.19「電池パックを取り外す」）

2 SIMカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐに引き出す

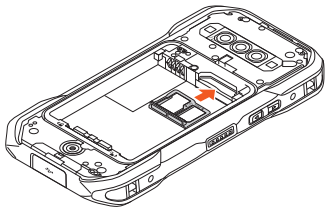


3 SIMカードをSIMカード／microSDメモリカードトレイから取り外す



SIMカード／
microSDメモリカードトレイ

4 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に差し込んで、奥までまっすぐ押し込む



5 電池パック・背面カバーを取り付ける（▶P.19）

eSIMについて

本製品は、eSIMに対応しております。eSIMをご利用の場合、詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/sim/esim/

充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが緑色に変わったら充電完了です。

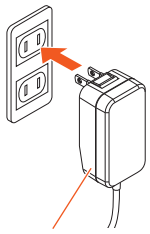
memo

◎ 指定の充電用機器（別売）は、防水対応していません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
◎ 電池パックは、「安全上のご注意（必ずお守りください）」（▶P.6）をよくお読みになってお取り扱いください。
◎ 指定の充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があり、電池のもちが悪くなります。
◎ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、au Style／auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
◎ 水分やほこりなどが入らないように、USBカバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎ 指定の充電用機器（別売）やUSB Type-Cケーブル（市販品）を接続している状態で、ワイヤレス充電をしないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となる場合があります。
◎ 外部接続端子に金属製のアクセサリーや導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。
◎ 充電中は電流による磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。

指定のACアダプタを使って充電する

TypeC共通ACアダプタ02（別売）を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ（別売）については、「周辺機器」（▶P.86）をご参照ください。

1 TypeC共通ACアダプタ02（別売）の電源プラグをコンセント（AC100V～240V）に差し込む

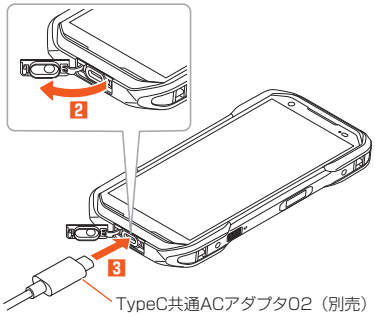


TypeC共通ACアダプタ02（別売）

2 本製品のUSBカバーを開ける

3 TypeC共通ACアダプタ02（別売）のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。
本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「▮」が表示されます。
充電が完了すると、充電ランプの色が緑色に変わります。



TypeC共通ACアダプタ02（別売）

4 充電が完了したら、外部接続端子からTypeC共通ACアダプタ02（別売）のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

5 USBカバーを閉じる

6 TypeC共通ACアダプタ02（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

memo

◎ 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

ワイヤレス充電台を使って充電する

本製品はワイヤレス充電に対応しています。ワイヤレス充電対応製品(市販品)の使用上のご注意事項や操作方法については、お使いのワイヤレス充電対応製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

> 左記マークのあるワイヤレス充電対応製品(市販品)の上に置くだけで、ケーブルを接続せずに充電できます。対応する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
> このマークが付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)による無接点充電規格に適合しています。

memo

◎ 充電が開始されない場合は、背面カバーが正しく取り付けられているか確認してください。また背面カバー内部の充電接点部に汚れがないか確認してください。
◎ ワイヤレス充電時は、電池パックの寿命の低下を抑えるため、充電量を抑える制御を行っています。

パソコンを使って充電する

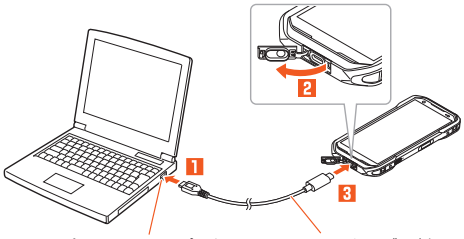
USB Type-Cケーブル(市販品)を利用して、本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)をパソコンのUSBポートに接続

2 本製品のUSBカバーを開ける

3 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。
本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。
充電が完了すると、充電ランプの色が緑色に変わります。
- 本製品に「ファイル転送を有効にする」と表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。
- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。



パソコンのUSBポート　USB Type-Cケーブル(市販品)

4 充電が完了したら、USB Type-Cケーブル(市販品)を外部接続端子とパソコンから取り外す

5 USBカバーを閉じる

memo

◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。
◎ 指定の充電用機器(別売)での充電と比べて時間が長くかかることがあります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 着信ランプが点灯するまで[⏻](電源ボタン)を長く押す

スタート画面が表示されます(▶P.23)。
- 初めて電源を入れたときは、初期設定が起動します。「初期設定を行う」(▶P.23)を参照して、必要に応じて設定を行ってください。

memo

◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

1 [⏻](電源ボタン)を1秒以上長く押す

2 [電源を切る]

「再起動」や「緊急通報」、「ロックダウン」などの操作も行うことができます。
※「ロックダウン」は「セキュリティの種類」(▶P.69)を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定したときに利用できます。

memo

◎「ロックダウン」をタップすると、Smart Lockや指紋認証による認証操作、ロック画面の通知表示を無効にすることができます。
◎ ステータスバーを下にスライド→通知パネルを下にスライド→[⏻]→[電源を切る]と操作しても電源を切ることができます。

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1 [⏻](電源ボタン)と[◀](音量上ボタン)を同時に11秒以上長く押す

memo

◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

セーフモードで起動する

セーフモードとは、なんらかの不具合により本製品に問題が生じたときのための診断用の起動モードです。

1 [⏻](電源ボタン)を1秒以上長く押す

2 「電源を切る」をロングタッチ→[OK]

電源が切れ、自動的にセーフモードで再起動します。
セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。
- お客さまご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
- セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。

memo

◎ 電源が切れているときは、着信ランプが点灯するまで[⏻](電源ボタン)を長く押す→ロゴが表示されたら[▶](音量下ボタン)を押し続けると、本製品をセーフモードで起動することができます。
◎ セーフモードを解除するには、電源を切り、再度電源を入れます。

スタート画面について

スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

1 「◎」を「Start」の方向にスライド／フリック

ホーム画面が表示されます（▶P.27）。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。

- 「Camera」／「Phone」の方向にスライド／フリックすると、カメラ（▶P.49）／電話（▶P.34）を起動できます。
- 画面右上部に「🔒」が表示されている場合は、スタート画面の「セキュリティの種類」（▶P.69）が「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定されています。セキュリティロックを解除するとホーム画面が表示されます。
- Smart Lock（▶P.69）が設定されている状態で一時的にロックが解除されているときは、「🔒」が表示され、Smart Lockで設定しているセキュリティ解除方法が実行されます。
- 指紋認証（▶P.31）を登録している場合は、指紋センサーに触れてセキュリティを解除できます。
- ホーム画面の説明が表示された場合は、内容を確認し「OK」をタップしてください。

《スタート画面》

① 日付／気圧／歩数表示
② 通知表示
不在着信などのお知らせを表示します。
- 通知をダブルタップすると通知されたアプリを起動します。

③ Startアイコン
④ 時計表示

memo

◎ [◎]→[Start]／[Camera]／[Phone]と操作しても、ホーム画面の表示／カメラの起動／電話の起動ができます。
◎ 「セキュリティの種類」（▶P.69）が「なし」の場合は、スタート画面は表示されません。
◎ 背景を変更したい場合は「壁紙を変更する」（▶P.27）をご参照ください。

スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に[⏻]（電源ボタン）を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

1 スリープモード中に[⏻]（電源ボタン）

スタート画面が表示されます（▶P.23）。

memo

◎ スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[ディスプレイ]→[画面消灯]と操作して、時間を選択します。
◎ スリープモード中に[⏻]（電源ボタン）を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

初期設定を行う

初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

- 設定を行わない場合は、各操作で「スキップ」「次へ」などをタップした後、画面の指示に従って操作してください。

1 「日本語（日本）」が表示されていることを確認して[開始]

- 「日本語（日本）」をタップすると、使用する言語を変更できます。

2 Wi-Fi®ネットワークを設定

3 本製品をセットアップする

すでにご使用の端末からGoogle アカウントやアプリなどのコピーができます。

4 Google アカウントの設定などを画面に従い行う

Google アカウントをセットアップする

Google アカウントのセットアップ画面は、Google アカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Google アカウントのセットアップ画面

2 メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[次へ]

4 画面の指示に従って操作

- Google アカウントをお持ちではない場合は、「アカウントを作成」をタップし、以降は画面に従ってGoogle アカウントを登録してください。

memo

◎ Google アカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、Meet、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
◎ ログインするためにはGoogle アカウントおよびパスワードが必要です。

イヤホンを使用する

■ 京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）でイヤホン（市販品）を使用する

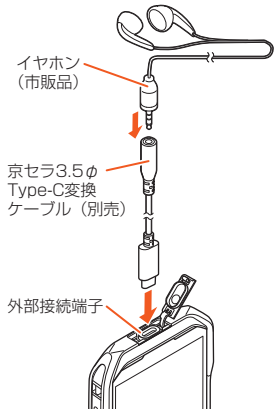
イヤホン（市販品）は京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）と接続して使用します。

1 京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）にイヤホン（市販品）を接続する

2 本製品のUSBカバーを開ける（▶P.21）

3 本製品に京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）を接続する

京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）のUSB Type-Cプラグを、外部接続端子にまっすぐ差し込みます。



memo

◎ イヤホン（市販品）によっては、京セラ3.5φType-C変換ケーブル（0401QNA）（別売）に接続できない場合があります。

基本操作

基本操作 26
タッチパネルの使いかた 26
ジェスチャー操作について 26
縦／横画面表示を切り替える 26
ホーム画面を利用する 27
アプリを起動する 28
アプリ一覧のメニューを利用する 28
本製品の状態を知る 29
最近使用したアプリを起動する 29
マルチウィンドウを利用する 29
マナーモードを設定する 30
メニューを表示する 30
スクリーンショットを撮影する 30
アプリのショートカット機能を利用する 30
他のモバイル機器を充電する 30

指紋認証機能 31
指紋認証機能のご利用にあたって 31
指紋を登録する 31
指紋認証を行う 31

顔認証機能 31
顔認証機能のご利用にあたって 31
顔を登録する 31
顔認証を行う 31

文字入力 32
文字を入力する 32
文字入力の便利な機能を利用する 32
ソフトウェアキーボードの設定を行う 32

基本操作

タッチパネルの使いかた

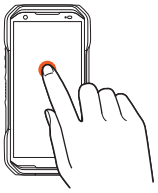
本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - シート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)やシールなどを貼っての操作

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

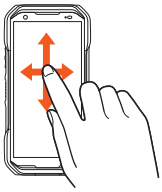
■ ロングタッチ

項目やボタンなどに指を触れた状態を保ちます。



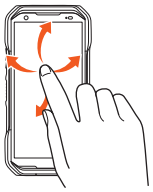
■ スライド／スワイプ

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



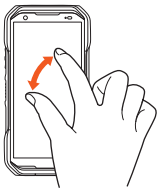
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



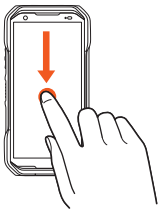
■ ズームイン／ズームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ズームイン)、閉じたり(ズームアウト)します。



■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



memo

◎ 本製品は画面や手が多少濡れていたり、手袋を着用した状態でもタッチ操作ができます(ウェットタッチ／グローブタッチモード)。
◎ 手袋を着用した状態でのタッチ操作が可能ですが、手袋の厚み・素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
- 手袋に水滴が付着している状態でタッチ操作ができない場合は、水滴を拭き取ってください。
- 指先がフィットしていない手袋でのタッチ操作ができない場合は、指の腹をディスプレイに当てるように操作してください。
- 手袋を着用した状態でのタッチ操作と素手のタッチ操作を同時に行った時は素手のタッチ操作を優先します。

ジェスチャー操作について

本製品は画面をフリックやスワイプなどをして、ホーム画面の表示やアプリの切り替えなどの操作を行います。

動作	操作
前回表示していたホーム画面の表示※	画面下端から上にスワイプ
1つ前の画面に戻る	画面右端／画面左端から画面中央へ向けてフリック
最近使用したアプリの一覧を表示(▶P.29)。	画面下端から上にスワイプし、指を止めた後離す
Google アシスタントの起動	画面右下／左下から画面中央へ向けてスワイプ
1つ前に使用していたアプリを表示	画面下端から右にスワイプ

※ ホーム画面表示中に操作すると最初のホーム画面を表示します。

memo

◎「システム ナビゲーション」(▶P.70)を「3 ボタン ナビゲーション」に設定すると、アプリの一覧表示や切り替えを画面下部のボタンをタップして操作することができます。

縦／横画面表示を切り替える

「画面の自動回転」を有効に設定すると、本製品の向きに合わせて、自動的に縦／横画面表示を切り替えることができます。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[ディスプレイ]→「画面の自動回転」を有効にする

memo

◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
◎ アプリによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。

《ホーム画面》

① ステータスバー
② ショートカット／フォルダ
③ クイック起動エリア

クイック起動エリアを利用する

クイック起動エリアにはよく使うアプリが表示されます。お買い上げ時は、「 」(電話)・「 」(＋メッセージ)・「 」(Chrome)・「 」(フォト)・「 」(カメラ)が登録されています。
クイック起動エリアのアプリは、ホーム画面のどの画面でも表示されます。

■ クイック起動エリアにアプリを追加する

1 ホーム画面→アプリをロングタッチ

2 クイック起動エリアにアプリをドラッグして、指を離す

memo

◎ クイック起動エリアのアプリを削除(非表示)するには、「アプリ／ウィジェットを削除する」(▶P. 27)をご参照ください。
◎ クイック起動エリアのアプリを移動するには、アプリをロングタッチ→移動する位置にドラッグして指を離す、と操作してください。
◎ クイック起動エリアにフォルダを作成することもできます。アプリをロングタッチ→ドラッグして他のアプリに重ねてください。
◎「候補」(▶P.28)の「アプリ」がオンの場合にアプリを削除(非表示)や移動すると、本製品の使用状況などに応じて候補のアプリが表示されます。

Outdoor Portalを利用する

Outdoor PortalはCompassやBarometerなどのOutdoorアプリの情報を、カードとして表示するアプリです。

■ Outdoor Portalを起動する

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Outdoor Portal]

Outdoor Portal画面が表示されます。
- 初回起動時は、ガイドが表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。ガイドは[ ]→[使い方]と操作するといつでも確認できます。
- Outdoor Portal画面では、左右にスライドして、画面を切り替えられます。

① **現在地**
現在地の「Weather」／「Barometer」／「Compass」／「Sun＆Moon」が表示されます。
② **登録地点**
登録した地点の「Weather」／「Sun＆Moon」／「Fish index／Tide」／「Solunar」が表示されます。
③ **ルートログ**
日々の活動の記録を表示します。
④ **カード**
Outdoorアプリがカードとして表示されます(▶P.27)。
⑤ **設定**

■ カードについて

カード	アプリの概要
Weather	天気を表示します。
Barometer	気圧計／高度計／気圧による天候変化を表示します。
Compass	コンパスを表示します。
Sun＆Moon	日の出／日の入や月の出／月の入の時間を表示します。
Fish index／Tide	潮位や魚の活発な時間帯を表示します。
Solunar	野生動物の活動が活発になる日時を表示します。

memo

◎ 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。
◎ 各数値によって生じたいかなるトラブル・損害・損失・逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Outdoor Portalを設定する

Outdoor Portalの各種設定を行います。

1 Outdoor Portal画面→[ ]

2

読み上げ通知設定	電池残量や気圧など、アウトドア環境での情報を音声でお知らせできます。 • スリープモード中にお知らせを読み上げます。 • マナーモード設定中でもお知らせを読み上げます。
データ管理	ルートログのバックアップや復元をすることができます。
使い方	Outdoor Portalの使いかたを確認できます。

壁紙を変更する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[壁紙とスタイル]→[壁紙の変更]

2 [マイフォト]／[X 次元]／[パターン＆ロゴ]／[ライブ壁紙]→壁紙を選択→[✓]

以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 「マイフォト」をタップすると、本製品やmicroSDメモリカードに保存されている画像を壁紙に設定できます。

memo

◎ ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[壁紙とスタイル]→[壁紙の変更]と操作しても壁紙を変更できます。

アプリ／ウィジェット／フォルダを利用する

アプリ、ウィジェット、フォルダをホーム画面に追加／移動／削除(非表示)することができます。

■ ウィジェット／フォルダを追加する

■ ウィジェットを追加する場合

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]

2 ウィジェットの種別をタップ→ウィジェットをロングタッチ→追加する位置にドラッグして、指を離す

■ フォルダを追加する場合

1 アプリをロングタッチ→ドラッグして他のアプリに重ねる

フォルダが作成されます。

memo

◎ 表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
フォルダについて
◎ フォルダを選択→フォルダ名をタップ→フォルダ名を入力すると、フォルダ名を変更できます。
◎ フォルダを選択→アプリをロングタッチ→フォルダの外にドラッグすると、アプリをフォルダから移動できます。
◎ アプリが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

■ アプリ／ウィジェット／フォルダを移動する

1 移動するアプリ／ウィジェット／フォルダをロングタッチ

2 移動する位置にドラッグして、指を離す

■ アプリ／ウィジェットを削除する

1 削除するアプリ／ウィジェットをロングタッチ

2 画面上部の「×削除」にドラッグして、指を離す

ホーム画面を設定する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ホームの設定]
ホーム設定画面が表示されます。

2

通知ドット	通知設定画面が表示されます。「アプリアイコン上の通知ドット」を有効にすると、アプリの通知があるときにホーム画面のアイコンの右上にドットで通知されます。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときに、ホーム画面にアイコンを追加するかどうかを設定します。
メインのホーム画面の左側	ホーム画面を右にスライド／フリックしたときにOutdoor Portal／Googleアプリを表示するかどうかを設定します。
候補	クイック起動エリアやアプリ一覧の画面上部に、本製品の使用状況などに応じて候補のアプリを表示するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本製品の向きに合わせて、ホーム画面を縦／横画面表示に切り替えるかどうかを設定します。

ホームアプリを切り替える

お客さまがホームアプリのインストールを行った場合は、本製品のホームアプリを切り替えることができます。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[ホーム切替]→ホームアプリを選択

memo

◎ ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[アプリ]→[デフォルトのアプリ]→[ホームアプリ]→ホームアプリを選択と操作しても、ホームアプリを切り替えられます。

シンプルホームを利用する

シンプルホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。

《メインホーム画面》

《ホーム画面（右）》

① **ステータスバー**
② **検索**
③ **日付／時刻／気圧／歩数表示**
④ **アプリ／フォルダ**
インストールされているアプリのアイコン／フォルダが表示されます。
⑤ **ワンタッチボタン**
よく使う連絡先を登録できます。
⑥ **インジケータ**

ホーム画面を設定する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ホームの設定]
設定画面が表示されます。

2

通知件数の表示	ホーム画面のアプリアイコンに表示される通知件数の表示の有効／無効を設定します。
ワンタッチボタンの表示	ホーム画面にワンタッチボタンを表示するかどうかを設定します。
ご案内	ホーム画面のガイドを表示します。
メインのホーム画面の左側	ホーム画面を右にスライド／フリックしたときにOutdoor Portal／Googleアプリを表示するかどうかを設定します。

アプリを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面を上にスワイプ
アプリ一覧が表示されます。

2 起動するアプリをタップ
- フォルダをタップした場合は、フォルダ内のアプリ一覧から起動するアプリをタップします。

《アプリ一覧》　《フォルダ内のアプリ一覧》

① **メニューアイコン**
アプリ一覧の並び順を変更できます。
② **アプリを検索**
アプリを検索できます。
③ **候補のアプリ**
「候補」（▶P.28）の「アプリ」がオンの場合、本製品の使用状況などに応じて候補のアプリが表示されます。
④ **フォルダ**
タップするとフォルダごとに分類された複数のアプリが表示されます。

memo

◎ お買い上げ時にインストールされているアプリの一覧については「アプリケーション一覧」（▶P.48）をご参照ください。

アプリ一覧のメニューを利用する

1 アプリ一覧→[⋮]

2

アプリ一覧の並び順	アプリ一覧内でアプリの表示順を設定します。
編集	アプリ一覧内でアイコンを移動できます。 • 「アプリ一覧の並び順」で「カスタム順」を選択したときに表示されます。 **アイコンをロングタッチ→移動する位置※までアイコンをドラッグして、指を離す→[完了]** ※ 移動する位置にあるアイコンに、アイコンを重ねると、フォルダが作成されます。

インストールされたアプリを削除する

1 アプリ一覧で削除するアプリをロングタッチ

2 [ⓘ]→[アンインストール]→[OK]

本製品の状態を知る

アイコンの見かた

ステータスバーには不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■ 主な通知アイコン

アイコン	概要
12:34	時刻
	不在着信あり
	新着＋メッセージあり／新着SMSあり
	新着メールあり（auメール）
	新着メールあり（Gmail）
	緊急速報メールあり
	次のアラームやスヌーズ中のアラーム、解除せずに終了したアラームあり
	カレンダーの予定通知あり
	通話中または着信中
	伝言メモあり
	Outdoor Portal（▶P.27）で読み上げ通知が有効
	本体の空き容量が少ないとき
	電池残量20%以下、または残量なし
	他のBluetooth®機器からファイル受信リクエストあり
	データを送信／アップロード
	データを受信／ダウンロード
	インストール完了
	インストール済みアプリのアップデート通知
	ソフトウェア更新あり
	microSDメモリカードのマウント中

■ 主なステータスアイコン

アイコン	概要
100%	電池レベル状態 100%／充電中／バッテリーケアモード設定中
5G 4G	電波の強さ・通信状態（5G、LTE／WiMAX 2+） レベル4／圏外／音声サービス使用不可／データサービス使用不可／音声・データサービスともに使用不可／通信中 5G 5G使用可能※1／4G LTE／WiMAX 2+使用可能※2／ローミング中（ネットワークに応じた通信方式もあわせて表示します）
	機内モード設定中
	Wi-Fi®の電波の強さ レベル4／レベル0
	マナーモード設定中 バイブレーション設定中／ミュート設定中／ドライブ設定中
	Bluetooth®機器と接続中
	伝言メモ設定中 伝言メモ設定中／伝言メモ全件録音済み
	VPN接続中
	GPS利用中
	データセーバー設定中
	Wi-Fi®テザリング中
	マイク使用中
	カメラ使用中

※1 「5G」エリア外では「4G」のネットワークがご利用いただけます。
※2 日本国内においては、「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

通知パネルについて

通知パネルでは、お知らせの確認や対応するアプリの起動ができます。また、ON/OFF設定アイコンが表示され、よく使う機能のオン／オフがすぐに設定できます。

1 ステータスバーを下にスライド

通知パネルが表示されます。
- 通知パネルを上にスライドすると通知パネルを非表示にします。

① **日時のエリア**
② **ON/OFF設定アイコン**
よく使う機能のオン／オフなどを設定します。
通知パネルを下にスライドすると、表示されていないアイコンや画面の明るさ調節スライダ、設定メニューアイコン、電源メニューアイコン、実行中のアプリの状態が表示されます。
「✎」をタップすると、表示する設定アイコンを変更できます。
③ **お知らせ（通知）エリア**
本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリが起動します。
④ **通知を管理する**
通知の表示方法をカスタマイズできます。
⑤ **すべて消去**
タップすると通知をすべて消去できます。ただし、消去できない通知もあります。

memo
◎ 通知を個別に消去するには、消去したい通知を左右にフリックします。

着信ランプ／充電ランプについて

着信ランプ／充電ランプの点灯／点滅により、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

LEDの色と動作	通知内容
赤の点灯	充電中であることを示します。
緑の点灯	充電が完了したことを示します。
青の点滅	不在着信、通知メッセージがあることを示します。

最近使用したアプリを起動する

1 画面下端から上にスワイプし、指を止めた後離す

最近使用したアプリ表示一覧画面が表示されます。

2 左右にフリックして、起動するアプリをタップ

memo
◎ 一覧からアプリを削除するには、操作2で削除したいアプリを上にフリックします。右へフリックしてから「すべてクリア」をタップすると、最近使用したアプリがすべて削除されます。

画面の固定について
◎ 「アプリ固定」（▶P.69）がオンの場合、アプリ表示上部のアイコンをタップ→［固定］→［OK］と操作すると画面を固定できます。画面を固定すると、固定した画面のアプリ以外の操作ができなくなります。
◎ 画面の固定中は以下の制限があります。
- 着信や第三者による位置検索ができなくなります。
- 他のアプリが正しく動作しなかったり、通知が表示されない場合があります。

◎ 固定を解除するには、画面下端から上にスワイプしてロングタッチします。

マルチウィンドウを利用する

画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。

1 アプリ起動中に画面下端から上にスワイプし、指を止めた後離す→アプリ表示上のアイコンをタップ→［上に分割］

画面が分割され、選択したアプリが画面上部に表示されます。

2 同時に表示したいアプリをタップ

選択したアプリが画面の下側に表示されます。
- 画面中央の「▬▬」を画面端までスライドすると、マルチウィンドウが終了します。

memo
◎ アプリによってはマルチウィンドウに対応していない場合があります。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

1 ◀(音量上ボタン)または▶(音量下ボタン)を押す

マナーモードアイコンと音量調節バーが表示されます。

2 マナーモードアイコンをタップしてマナーモードの種類を切り替える

マナーモードアイコンをタップするたびに、以下の通りに切り替わります。

- :マナーモードOFF
- :マナーモード(バイブレーション)
- :マナーモード(ミュート)
- :マナーモード(ドライブ)

memo

◎ 音量調節バーでは、動画などのメディア音量を調整できます。また、「•••」をタップすると、音の設定画面(▶P.68)が表示され、詳細な音設定ができます。
◎ マナーモード設定中でもカメラのシャッター音や録画開始／終了音、アラーム音、タイマー音は鳴動します。
◎「ドライブ」を選択した場合、着信時は運転中であることをお知らせするアナウンスが流れ、自動的に伝言メモが起動します。
◎ マナーモード設定中に消音の状態でデータが再生された場合、機能によっては、再生中に◀(音量上ボタン)／▶(音量下ボタン)を押すと音量を調節できます。

メニューを表示する

画面のメニューを表示する方法には、「⋮」や「☰」などをタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

スクリーンショットを撮影する

⏻(電源ボタン)と▶(音量下ボタン)を同時に押すと、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。画面左下に保存した画像が表示されます。

memo

◎ ⏻(電源ボタン)を1秒以上長く押す→[画面の保存]と操作したり、画面下端から上にスワイプし、指を止めた後離す→[スクリーンショット]と操作しても、スクリーンショットを撮影できます。
◎ スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「Files」(▶P.59)で確認できます。
◎「キャプチャ範囲を拡大」が表示されたときは、表示できる画面全体を1枚のスクリーンショットで撮ることができます(スクロールスクリーンショット)。[キャプチャ範囲を拡大]→保存する範囲を選択→[保存]と操作してください。
◎ アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

アプリのショートカット機能を利用する

アプリアイコンをロングタッチすることで、各機能をショートカットで起動できます。

■ Chromeアプリを新しいタブで開く場合

1 ホーム画面→「◉」をロングタッチ

2 [新しいタブ]

■ カメラアプリのショートカット機能をホーム画面に追加する場合

1 ホーム画面→「◎」をロングタッチ

2 追加するショートカット機能をロングタッチ→追加する位置にドラッグして、指を離す

他のモバイル機器を充電する

USB PD規格に対応の他のモバイル機器を、USB Type-Cケーブル(市販品)を使って本製品で充電することができます。

1 他のモバイル機器が接続されたUSB Type-Cケーブル(市販品)を、本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[接続済みのデバイス]→[USB]

3 「接続デバイスの充電」を有効にする

接続したモバイル機器を充電します。

- 本製品を他のモバイル機器で充電をする場合は「接続デバイスの充電」を無効にします。

memo

◎ USBケーブルは、USB PD(Power Delivery)対応のUSB Type-Cケーブル(市販品)をご使用ください。
◎ 電池残量が少ないと充電できない場合があります。本機能を使用する前に本製品を充電してください。
◎ 長いケーブルを使用すると充電できない場合があります。また、ハブや変換コネクタを介しても充電できない場合があります。
◎ 接続機器がUSB PD規格に対応していない場合は充電できません。また、すべてのUSB PD対応機器との充電を保証するものではありません。

指紋認証機能

指紋認証機能のご利用にあたって

本製品には指紋センサー(□)が搭載されており、登録した指で触れることで、画面ロックを指紋認証で解除できます。

指紋認証利用時のご注意

- ロックダウンを設定した場合は、ご利用になれません。
- 指紋の特徴情報を利用して認証を行うため、特徴情報が少ないお客さまの場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能(指で指紋センサーに正しく触れた際に指紋が認証される性能)は、お客さまの使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を拭く、手を洗う、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなどで、認証性能が改善されることがあります。
  - お風呂上がりなどで指がふやけていたり、濡れていたりしている
  - 指に汗や脂(ハンドクリームなど)が多く付着している
  - 泥や油などで指が汚れている
  - 手荒れや、指に損傷(切傷やただれなど)がある
  - 指が極端に乾燥している
  - 太ったりやせたりして指紋が変化した
  - 指の表面が磨耗して指紋が薄い
  - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では第三者に本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関して、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋センサー利用時のご注意

- ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。また、表面をひっかいたり、先の尖ったものでつついたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。
- 指紋センサーにシールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 指紋センサーが汚れると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々柔らかい布などで清掃してください。

指紋を登録する

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[セキュリティ]→[顔認証と指紋認証によるロック解除]

- 追加で指紋を登録する場合は、ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[セキュリティ]→[顔認証と指紋認証によるロック解除]→セキュリティを解除→[指紋認証]→[指紋を追加]と操作します。
- 「セキュリティの種類」(▶P.69)を「なし」または「スワイプ」以外に設定している場合は、セキュリティを解除して操作2に進みます。
- 「セキュリティの種類」(▶P.69)を「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、セキュリティを設定後に指紋を登録します。

2 [指紋認証]→[同意する]

以降は画面の指示に従って操作してください。
登録が終了すると、指紋が追加されたことをお知らせする画面が表示され、「別の指紋を登録」をタップすると他の指紋を登録できます。

memo

◎ 指紋設定画面では、次の操作ができます。
- 指紋の名前を変更するには、登録した指紋をタップ→名前を入力→[OK]と操作します。
- 指紋を削除するには、登録した指紋の「🗑」をタップ→[削除]と操作します。

指紋認証を行う

1 スタート画面表示中に、登録した指で指紋センサーに触れる

スタート画面で「◯」を「Start」の方向にスライド/フリックすると、設定した画面ロックの解除方法を入力する画面が表示されます。

memo

◎ 指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、「◯」を「Start」の方向にスライド/フリックして設定した画面ロックの解除方法を入力してください。

顔認証機能

顔認証機能のご利用にあたって

顔認証利用時のご注意

- ロックダウンを設定した場合は、ご利用になれません。
- 顔認証は他のロック解除方法(パターン、ロックNo.、パスワードなど)より安全性が低くなります。
- 認証性能(顔をインカメラに向けた際に顔が認証される性能)はお客さまの使用状況により異なります。
- 顔認証を最適な形で実現するために、顔の登録時に次の点にご注意ください。
  - 明るい場所で顔を登録してください。ただし、逆光となる場所では顔を登録しないでください。
  - 衣類、髪の毛、サングラス、マスクなどで顔を覆わないようにしてください。
  - 顔を正面に向け、普通の表情で、顔全体を登録エリアの枠内に入れた状態で撮影し、頭を動かしたり、目を閉じたりしないようにしてください。
- スタート画面で顔認証を行う際は、以下の点にご注意ください。
  - 極端に暗い場所や明るい場所、逆光となる場所では、顔認証の成功率が下がる場合があります。
  - 衣類、髪の毛、サングラスなどで顔の全体、あるいは一部が覆われると、顔認証の成功率が下がる場合があります。
  - 顔の角度が大きすぎると、顔認証の成功率が下がる場合があります。
  - 自分に似た人や物でもロック解除されてしまう場合があります。

顔を登録する

顔認証に使う顔を登録します。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[セキュリティ]→[顔認証と指紋認証によるロック解除]

- 「セキュリティの種類」(▶P.69)を「なし」または「スワイプ」以外に設定している場合は、セキュリティを解除して操作2に進みます。
- 「セキュリティの種類」(▶P.69)を「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、セキュリティを設定後に顔を登録します。

2 [顔認証]→[同意する]

- 「スマホを持ち上げて画面起動を有効にする」にチェックを入れると、「スマートフォンを持ち上げて点灯」(▶P.68)が有効になります。

3 [スタート]

以降は画面の指示に従って操作してください。

顔認証を行う

1 スタート画面表示中に、インカメラに顔を向ける

正しく認証されない場合は、顔の角度や距離を変更してください。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボードについて

次のソフトウェアキーボードを使用できます。

12 キー	一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップするたびに文字が切り替わります。また、「フリック入力」を行うこともできます。詳しくは「フリック入力について」(▶P.32)をご参照ください。
QWERTY	一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップすると、ボタンに表示されている文字が入力されます。日本語は「ローマ字」で入力します。
手書き	手書きで入力できるキーボードです。
GODAN	ローマ字入力に特化したキーボードです。
五十音	五十音順に文字が並んでいるキーボードです。

キーボードを切り替える

1 文字入力画面→[⚙]→[言語]→[日本語]→キーボードを選択
キーボードが切り替わります。詳細は「キーボードで入力する」(▶P.32)をご参照ください。

キーボードで入力する

《12 キー》

《QWERTY》

① ツールバー
② ツールバーを表示／非表示
③ ↩
12 キーでの入力時に表示され、同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。
④ ◂
カーソルを左へ移動します。
⑤ ☺記
絵文字、顔文字などの一覧を表示します。
⑥ あa1 ／ ⓐa ／ ⓐa1
文字種を「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に切り替えます。
あa1 ／ ⓐa ／ ⓐa1をロングタッチすると、キーボード設定(▶P.32)の表示や片手モードの設定ができます。
⑦ ゛゜ ／ a⇔A
文字入力時に大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
⊕
キーボード複数設定時に表示され、キーボードを切り替えます。
⑧ 🎤
音声入力で文字を入力できます。(一部の画面では表示されません)
⑨ ⌫
カーソル位置の前の文字を削除します。
⑩ ▸
カーソルを右へ移動します。
⑪ ␣
スペースを入力します。
「ひらがな漢字」入力中は、変換候補リスト内の文字を順に表示します。
⑫ ⇥
文字の確定／改行、次の項目に移動などをします。
一部の画面では、↵や、🔍、✓などが表示されます。
⑬ ⇧ ／ ⬆ ／ ⬆
QWERTYキーボードで英字入力時に表示され、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。

memo
◎ 変換候補リストの「∨」をタップすると、表示エリアが拡大されます。ソフトウェアキーボードを表示させるには「∧」をタップします。
◎ ソフトウェアキーボードを非表示にするには、画面左下に表示される「∨」をタップします。

フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「12 キー」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。
キーをタップすると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。そのまま入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。例えば「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。

文字入力の便利な機能を利用する

絵文字／記号／顔文字を入力する

1 文字入力画面→[☺記]
絵文字／記号／顔文字一覧画面が表示されます。
文字入力画面に変換対象がない状態で表示されます。

2 絵文字／記号／顔文字を選択

絵文字／記号／顔文字一覧画面の操作

あいう：文字入力画面に戻る
⌫：選択した文字やカーソルの左の文字の削除

memo
◎ 操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字／記号／顔文字の表示や入力ができない場合があります。

文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ→「●」／「●」をドラッグして、範囲を選択
・操作するアプリによっては、カーソルの色が異なる場合があります。

2 [切り取り]／[コピー]
「すべて選択」をタップ(表示されていない場合は[⋮]→[すべて選択]と操作)すると、入力した文字列全体を選択できます。

3 貼り付ける位置でロングタッチ→[貼り付け]
テキストが入力されている場合は、挿入する位置でタップし、[●]→[貼り付け]と操作します。

ソフトウェアキーボードの設定を行う

1 文字入力画面→[⚙]

2

言語	ソフトウェアキーボードを言語ごとに設定できます。
設定	キーの配置やキーボードのレイアウト、キー操作などについて設定できます。
テーマ	ソフトウェアキーボードの見た目を変更できます。
テキストの修正	入力候補やテキストの自動修正などについて設定できます。
グライド入力	QWERTYの英語入力で文字間をスライドして単語を入力できるグライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力について設定できます。
クリップボード	最近コピーしたテキストや画像を、ツールバーの位置に表示するかどうかを設定できます。
単語リスト	▶P.32「単語リストに登録する」
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字候補の高速アクセス行やコンテンツの予測検索などを設定できます。
Gboard を共有	他のユーザーとGboardを共有します。
プライバシー	プライバシーに関する設定ができます。
評価のお願い	Gboardの評価をします。

単語リストに登録する

1 文字入力画面→[⚙]

2 [単語リスト]→[単語リスト]→登録する言語をタップ

3 [+]

4 「単語を入力します」欄をタップ→単語を入力

5 「よみを入力します」欄をタップ→よみを入力

memo
◎ 登録した語句を削除する場合は、手順3で削除する単語をタップ→[🗑]と操作します。

電話・連絡先

電話.....34
電話をかける.....34
電話を受ける.....35
伝言メモを利用する.....35
自分の電話番号を確認する.....35
電話帳.....36
電話帳について.....36
連絡先を登録する.....36
連絡先から電話をかける.....36
連絡先を編集／削除する.....36
グループを設定する.....36
お気に入りを設定する.....36
連絡先をインポート／エクスポートする.....37

電話

電話をかける

1 ホーム画面→[ ]→「ダイヤル」タブをタップ
電話番号入力画面が表示されます。

2 電話番号を入力
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
「 」:入力した数字を1桁削除
「 」(ロングタッチ):すべての数字を削除
「電話帳」タブ:電話帳を起動
「 ⋮ 」:▶P.34「電話番号入力画面のメニューを利用する」

3 [ ]→通話
通話中に (音量上ボタン)/ (音量下ボタン)を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 [ ]
通話が終了します。
・「あとから録音」(▶P.34)についての画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

memo
◎ (電源ボタン)を1秒以上長く押す→[緊急通報]と操作すると、緊急通報番号(110、119、118)へ発信することができます。
◎ 発信中/通話中に顔などによって画面を覆うと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
◎ 送話口(マイク)を覆っても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■ 電話番号入力画面のメニューを利用する

1 電話番号入力画面→[⋮]

2

電話帳に登録※	電話帳の連絡先に追加します。
メッセージを送信※	SMSの新規作成画面を表示します。
番号非通知(184)付加	電話番号に「184」を追加します。
番号通知(186)付加	電話番号に「186」を追加します。
自動ポーズ(,)を付加※	「,」を入力します。電話番号の後ろに「,」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながってから約2秒後に番号がプッシュ信号として自動的に送信されます。
手動ポーズ(;)を付加※	「;」を入力します。電話番号の後ろに「;」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながってから「送信」をタップしたときに番号をプッシュ信号として送信できます。
スピードダイヤル	連絡先の電話番号を登録することで、簡単に電話をかけることができます。
連絡先検索	チェックを入れると番号入力時に電話帳内の入力内容に適合する検索対象を表示します。
通話設定	▶P.67「通話に関する設定をする」

※ 電話番号が入力されている場合に表示されます。

■ 通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

通話相手を追加	別の相手に電話をかけます。
通話を録音/録音を終了	▶P.34「通話音声メモを利用する」
聞こえ調整	通話中の音質を設定します。
通話を保留/保留を解除	通話を保留状態にします。「保留を解除」をタップすると保留が終了します。
スピーカー	「スピーカー」をタップすると、ハンズフリー通話に切り替わります。もう一度「スピーカー」をタップすると、スピーカー通話が終了します。
ミュート/ミュートを解除	自分の声を相手に聞こえないようにします。「ミュートを解除」をタップすると、相手に自分の声が聞こえるようになります。
ダイヤル/閉じる	「ダイヤル」をタップするとダイヤルキー画面が表示され、キーをタップするとプッシュ信号を送信します。「閉じる」をタップすると、ダイヤルキー画面が閉じます。

■ 通話音声メモを利用する

通話中の相手の方と自分の声を録音します。
・「あとから録音」がONの場合は操作できません。

1 通話中画面→[通話を録音]
録音を開始します。

2 [録音を終了]
録音を終了します。

■ 通話音声メモの録音を自動的に開始する(あとから録音)

通話開始と同時に通話音声メモの録音を開始するには、あらかじめ設定が必要です。

1 ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[通話音声メモ]

2 [あとから録音]→「あとから録音を使用」を有効にする
録音対象を「すべて」/「ユーザー設定」から選択できます。「ユーザー設定」を選択した場合は、録音対象の電話番号や着信の種類を設定できます。

■ あとから録音を保存するには
通話が終了すると通話音声メモを保存するかどうかの確認画面が表示されます。
・「OK」をタップすると通話音声メモが保存されます。
・「キャンセル」をタップすると録音した通話音声メモは削除されますので、ご注意ください。

memo
◎ 通話を録音(通話音声メモ)を再生するには、ホーム画面→[ ]→「履歴」タブをタップ→通話履歴をタップ→[通話音声メモを再生]と操作します。
◎ 通話を録音(通話音声メモ)で録音できるのは、1件あたりの最大録音時間は約60分で、100件までです。

■ 通話音声メモをエクスポートする

通話音声メモのデータを内部ストレージ/microSDメモリカードへエクスポートします。

1 ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[通話音声メモ]

2 [通話音声メモリスト]→[⋮]→[エクスポート]

3 エクスポートするメモを選択→[OK]→[内部ストレージ]/[SDカード]
エクスポートしたメモのアイコンの右上に「 」が付きます。
・内部ストレージにエクスポートしたデータはFiles(▶P.59)の[内部ストレージ]→「VoiceMemo」フォルダでも確認できます。

■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客さまの現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo
◎ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE(LTEネットワーク)のみを利用します。
◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎ 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎ 着信拒否や伝言メモ、マナーモード(ドライブ)を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、設定は自動的に5分間解除されます。

履歴を利用して電話をかける

1 電話番号入力画面→「履歴」タブをタップ
通話履歴一覧画面が表示されます。
:着信
:伝言メモあり
:不在着信
:発信
:通話音声メモあり
:SMS返信

2 電話をかける履歴の[ ]
選択した相手に電話を発信します。
通話履歴一覧画面で履歴をタップすると履歴詳細画面が表示され、音声発信以外にも+メッセージ(SMS)の作成や伝言メモ再生、通話音声メモ再生、電話帳に登録などの操作を行うことができます。

memo
◎ 履歴詳細画面で「 ⋮ 」をタップすると、履歴からの削除や番号の編集などをすることができます。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面→国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[ ]

国際アクセスコード※1	→	国番号(アメリカ)	→	市外局番※2	→	相手の方の電話番号
010		1		212		123XXXX

※1 「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00

電話を受ける

1 着信画面→[電話に出る]

通話を開始します。
・スリープモード中やスタート画面表示中は「電話に出る」を右にスライドしても電話に出ることができます。

2 通話→[ ]

■ 電話がかかってきた場合の表示について

お買い上げ時は、着信すると次の内容が表示されます。
・相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されている場合は、名前が表示されます。
・相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※ 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

着信時に相手の方の電話番号や名前を表示しないようにすることもできます(▶P.67「着信相手非表示」)。

memo

◎ 5G NET、5G NET for DATAをご契約いただいていない場合、「SIM」(▶P.66)の「モバイルデータ」を無効にしてご利用ください。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ ステータスバーに「 」が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や電話番号、または電話帳に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

◎ 着信時に(電源ボタン)/(音量上ボタン)/(音量下ボタン)を押すと、着信音、バイブレータを無効にすることができます。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎ 動画を録画していた場合は、録画が中断され、録画していたデータは保存されます。
◎ 音声レコーダーで録音していた場合は、録音が一時停止されます。通話が終了したら、録音を再開できます。
◎ マナーモード(ドライブ)に設定している場合は、自動的に伝言メモが起動します。

着信に伝言メモで応答する

伝言メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。
・伝言メモを設定していなくても、手動で起動できます。

1 着信画面

2 [伝言メモに録音]→[録音を開始]

memo

◎ 伝言メモ録音中に「電話に出る」をタップすると、電話に出ることができます。スリープモード中/スタート画面表示中は「電話に出る」を右にスライドします。

着信を拒否する

1 着信画面→[電話に出ない]

着信音が止まって電話が切れます。相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。
・スリープモード中やスタート画面表示中は「電話に出ない」を左にスライドします。

着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する

着信拒否をして、SMSのメッセージで応答します。
・定型文を選択して返信することができます。定型文をあらかじめ編集しておくこともできます。

1 着信画面

2 [SMSで返信]

3 送信したいメッセージをタップ

memo

◎ 既存のメッセージを編集する場合は、ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[SMS返信]→[SMS返信の編集]→既存のメッセージを選択して編集→[OK]と操作します。
◎ ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[SMS返信]→[SMS返信の自動設定]と操作すると、着信してから設定した時間が経過した場合に、自動的にSMSで応答するように設定できます。

ステップアップ着信を設定する

同じ人から10分以内に着信を受けると着信音を徐々に大きく(ステップアップ)してお知らせするように設定します。

1 ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→「ステップアップ着信」を有効にする

・お買い上げ時は無効に設定されています。

不在着信通知を設定する

未確認の不在着信通知がある場合、設定したタイミングで再度通知音を鳴らすなどで、スヌーズ通知するように設定します。
・スヌーズ通知を開始してから5分後/10分後/20分後/60分後に、再度通知を行います。

1 ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[不在着信通知]

2 通知するタイミングにチェックを入れる

伝言メモを利用する

伝言メモを設定すると、お留守番サービスEXを契約していない場合でも、電話に応答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音することができます。1件あたりの最大録音時間は約60秒です。

1 ホーム画面→[ ]→[⋮]→[通話設定]→[伝言メモ]

2

伝言メモ応答設定	伝言メモを利用するかどうかを設定します。
応答時間	応答するまでの時間を設定します。
伝言メモリスト	伝言メモの再生や削除、保護/解除をします。
応答メッセージ	応答メッセージの切り替えやオリジナルメッセージの録音をします。

memo

◎ 録音された伝言メモがある場合は、ステータスバーに「 」が表示されます。ステータスバーを下にスライド→[伝言メモ録音あり]と操作すると、伝言メモリスト画面が表示され、録音された伝言メモを確認できます。
◎ 録音された伝言メモを削除するには、伝言メモリスト画面で伝言メモをロングタッチ→[削除]→[OK]と操作します。

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[プロフィール]

プロフィール画面が表示されます。

■ プロフィールを登録する

1 プロフィール画面→[ ]

・プロフィール画面で「 ⋮ 」をタップすると登録した情報を共有したり削除することができます。

2 必要な項目を入力→[保存]

memo

◎ ホーム画面を上にスワイプ→[電話帳]→「すべての連絡先」タブをタップして自分の名前の部分をタップしても、自分の電話番号を確認できます(▶P.36)。

電話帳

電話帳について

電話帳には連絡先の各種情報が表示されます。

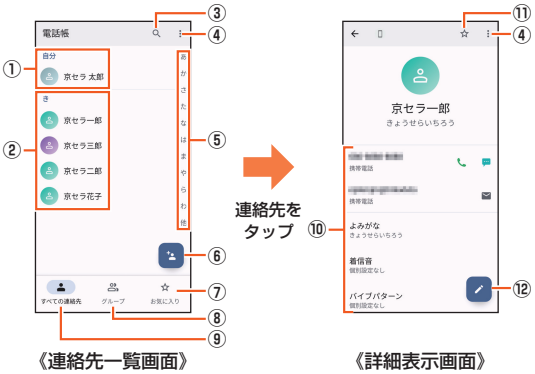
memo

◎ 電話帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎「パスワードとアカウントの設定をする」(▶P.70)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の電話帳を同期できます(Google アカウント以外と同期する場合でも、最初にGoogle アカウントを登録してください)。

連絡先を登録する

1 ホーム画面を上にスワイプ→[電話帳]→「すべての連絡先」タブをタップ

連絡先一覧画面が表示されます。
連絡先が未登録の場合は、操作 2 で新規連絡先を登録してください。



《連絡先一覧画面》　《詳細表示画面》

① **自分のプロフィール**
自分の電話番号を確認し、自分の名前などを登録できます(▶P.35)。
② **連絡先に登録された写真・名前**
タップすると、連絡先の詳細表示画面が表示されます。
③ **検索**
登録されている連絡先を検索します。
④ **メニュー**
連絡先の削除やインポート/エクスポート、表示する連絡先の設定、インデックスタブの表示位置の設定などができます。
⑤ **インデックスタブ**
タブをタップすると、タップしたタブの行の文字から始まる連絡先が表示されます。
[⋮]→[設定]→[インデックスの表示位置]→[右側]/[左側]と操作すると、インデックスの位置を変更できます。
⑥ **新規作成**
連絡先を登録します。
⑦ **お気に入りタブ**
タップすると「お気に入り」に登録した連絡先が表示されます。
⑧ **グループタブ**
タップするとグループの一覧を表示します。
・グループ作成や編集については、「グループを設定する」(▶P.36)をご参照ください。
⑨ **すべての連絡先タブ**
すべての連絡先が一覧画面で表示されます。
⑩ **登録内容**
⑪ **お気に入り**
タップすると連絡先をお気に入りに登録できます。
⑫ **編集**
連絡先を編集できます(▶P.36)。

2 [ ]

・アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択するか、「アカウントを追加」をタップしてアカウントを登録してください。

3 必要な項目を入力

・各項目をタップすると項目を入力できます。入力中または入力後に「✕」をタップすると、項目を削除できます。
・電話番号やメールアドレスを1件入力すると、入力欄が追加されます。
・「 」をタップすると、連絡先に登録する写真を撮影または選択できます。
・項目によっては、「▼」をタップすると、さまざまな設定の変更ができます。
・「着信設定」の「個別着信音を設定」をタップすると、着信音などの個別設定ができます。

4 [保存]

memo

◎ 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎ 相手の方から電話番号の通知がない場合は、「着信設定」は有効になりません。

連絡先から電話をかける

1 連絡先一覧画面→電話をかける連絡先をタップ

連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2 [ ]

連絡先を編集/削除する

連絡先を編集する

1 編集する連絡先の詳細表示画面→[ ]

連絡先編集画面が表示されます。

2 項目を選択して編集

3 [保存]

連絡先を削除する

1 連絡先一覧画面→[⋮]→[削除]→削除する連絡先にチェックを入れる→[OK]→[OK]

memo

◎ 内部ストレージの空き容量が少ないと、連絡先の編集/削除ができない場合があります。ご注意ください。

グループを設定する

連絡先をグループに登録できます。
・「パスワードとアカウントの設定をする」(▶P.70)を利用して、アカウントと同期すると、自動的にグループが作成されます。

1 連絡先一覧画面→「グループ」タブをタップ→[ ]

・アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

2 [グループ名]→グループの名前を入力

3 [連絡先を登録/解除]→登録する連絡先にチェックを入れる→[OK]

4 「グループの着信設定」の項目を必要に応じて設定→[保存]

memo

◎ グループの編集は、連絡先一覧画面→「グループ」タブをタップ→編集するグループをタップ→[ ]と操作して行うことができます。「グループの着信設定」なども設定できます。
◎ 相手の方から電話番号の通知がない場合は、「グループの着信設定」は有効になりません。
◎ 個別の連絡先に「着信設定」が設定されている場合は、そちらが優先されます。
◎ グループを選択して[⋮]→[削除]→[OK]と操作すると、グループを削除できます。グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。

お気に入りを設定する

連絡先をお気に入りに設定すると、お気に入りに設定した連絡先のみ表示することができます。

1 連絡先一覧画面→「お気に入り」タブをタップ

・お気に入りに設定した連絡先が表示されます。

2 [ ]→お気に入りに設定する連絡先にチェックを入れる→[OK]

・お気に入りを解除するときはチェックを外します。

連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先を内部ストレージやmicroSDメモリカードからインポート／エクスポートできます。

- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

インポートする

内部ストレージ／microSDメモリカードに保存されている連絡先をインポートします。

1 連絡先一覧画面→[⋮]→[インポート／エクスポート]

2 [内部ストレージからインポート]／[SDカードからインポート]

- アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

3 [vCardファイルを1つインポート]→[OK]→インポートする連絡先ファイル(vCardファイル)を選択→[OK]

「複数のvCardファイルをインポート」／「すべてのvCardファイルをインポート」を選択してインポートすることもできます。

エクスポートする

内部ストレージ／microSDメモリカードへエクスポートします。

1 連絡先一覧画面→[⋮]→[インポート／エクスポート]

2 [内部ストレージにエクスポート]／[SDカードにエクスポート]

連絡先の選択画面が表示されます。

3 エクスポートする連絡先を選択→[OK]→[OK]

連絡先の選択画面→[すべて選択]→[OK]→[OK]と操作すると、すべての連絡先をエクスポートできます。

メール

メール.....40
メールについて.....40
auメール.....40
auメールのご利用にあたって.....40
auメールを利用する.....40
迷惑メールフィルターを設定する.....40
UQ mobileメール.....41
UQ mobileメールのご利用にあたって.....41
迷惑メールフィルターを設定する.....41
＋メッセージ(SMS).....42
＋メッセージのご利用にあたって.....42
＋メッセージのご利用方法を確認する.....42
連絡先を登録する.....42
公式アカウントを登録する.....42
メッセージを送信する.....42
グループを作る･グループに送信する.....42
＋メッセージを設定する.....42
ブロックリストを設定する.....43
Gmail.....43
Gmailについて.....43
Gmailを起動する.....43

メール

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ auメール

auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです(▶P.40)。

■ UQ mobileメール

UQ mobileメールをご利用になるお客さまは、メールアプリとしてCosmoSiaを利用することができます(▶P.41)。

memo

◎ アプリ表示名称は、「メール(CS)」です。
◎ UQ mobileのEメールサービスは、有料サービスにつき、別途お申し込みが必要です。詳細はUQ mobileお客さまセンターまたはUQ mobileホームページをご確認ください。

■ ＋メッセージ(SMS)

電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者にもメッセージを送信できます(▶P.42)。

■ Gmail

Googleが提供するメールサービスです(▶P.43)。

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au Style／auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービスの詳細については、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/email/
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信やVPN接続では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1 ホーム画面を上にスワイプ→[auサービス]→[auメール]

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 auメールのトップ画面→[☰]→[アプリ操作ガイド]

auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

memo

◎ データセーバー(▶P.66)設定中の場合、メールを受信するときは、auメールのトップ画面を下方向にスワイプしてください。
◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話などになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 auメールのトップ画面→[☰]→[迷惑メール設定／アドレス変更]

確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール･自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

ヘルプ		迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定をする		とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール･自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 **アドレス帳受信設定へ:** 「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯／PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯／PHS事業者毎にメールを一括で受信／拒否します。
	その他の詳細設定をする	**迷惑メールおまかせ規制:** メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制:** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※ 以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。 **HTMLメール規制:** メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制:** 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制:** 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する		迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※ 最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

UQ mobileメール

UQ mobileメールのご利用にあたって

- UQ mobileメールは有料サービスにつき、別途お申込みが必要です。
  UQ mobileメールの詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
  https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/mail/
- UQ mobileメールのご利用にはCosmoSiaアプリが必要です。
  Google Playからアプリをダウンロードしてご利用ください。
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

メールサービスの初期設定について

- UQ mobileメールを利用するには、あらかじめCosmoSiaアプリの初期設定が必要です。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- 操作中に確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定の詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
  https://www.uqwimax.jp/mobile/support/guide/mail/

1 ホーム画面を上にスワイプ→[メール(CS)]
サービス一覧画面が表示されます。

2 [UQ mobileメール]

3 画面の指示に従ってデフォルトのSMSアプリを「メール(CS)」に変更
メール設定が完了するとメールアドレスが表示されます。
メールアドレスを変更することもできます。

memo
◎ メールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。
◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、メールの送受信に時間がかかることがあります。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 メールのトップ画面→[⋮]→[メール設定画面]→[メールアドレス変更・迷惑メールフィルター・自動転送]
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]
なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

ヘルプ		迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定	オススメ設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯／PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。 また、携帯／PHS事業者毎にメールを一括で受信／拒否します。
	その他の詳細設定をする	**迷惑メールおまかせ規制:** メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制:** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 **HTMLメール規制:** メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制:** 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制:** 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する		迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

memo
◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

＋メッセージ(SMS)

＋メッセージのご利用にあたって

「＋メッセージ(SMS)」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。
au／UQ mobileの電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンクなど)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。
初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

＋メッセージのモードについて

＋メッセージは、相手が＋メッセージを利用している場合、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 ホーム画面→[ ]

2 [ ]→[ヘルプ]
以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

※ なるホーの使い方練習(下記QRコード)にアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。

連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

＋メッセージ利用者同士であれば、＋メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面→[ ]

2 [連絡先]→[ ]→[QRコードで追加]

memo
◎ 専用のQRコードを表示するには、ホーム画面→[ ]→[ ]→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 ホーム画面→[ ]

2 [連絡先]→[ ]→[新しい連絡先]
連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面→[ ]

2 [公式アカウント]→[ホーム]または[カテゴリ]
おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真・動画等のコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面→[ ]
[連絡先]→連絡先一覧画面が表示されます。
[メッセージ]→メッセージ一覧画面が表示されます。

2 [メッセージ]→[ ]→[新しいメッセージ]
メッセージの作成画面が表示されます。
同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手をタップしてもメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。
  010+国番号+相手先電話番号
  ※相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 [メッセージを入力]→本文を入力
- 本文は、相手先が＋メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

5 [ ]
メッセージが送信されます。
送信したメッセージをロングタッチ→コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 ホーム画面→[ ]

2 [メッセージ]→[ ]→[新しいグループメッセージ]

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
  ※ グループは100人まで選択できます。

4 [OK]

5 [グループ名(入力スキップ可)]→任意の名称を入力
「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 [OK]

7 メッセージを入力し、送信
- メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」(▶P.42)をご参照ください。

＋メッセージを設定する

1 ホーム画面→[ ]

2 [ ]→[設定]
＋メッセージの設定メニューが表示されます。

3

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリング等の設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定等を行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリスト等の設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化等の設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 ホーム画面→[ ]

2 [ ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]

3 [ブロックリスト編集]

4 [ ]

ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。

- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
- 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

■ 公式アカウントとのやりとりをブロックする

1 ホーム画面→[ ]

2 [メッセージ]

ブロックしたい公式アカウントを選択します。

3 公式アカウントのメッセージ画面→[ ]

4 [ブロック]

memo

◎ 公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また「利用中」から削除されます。

Gmail

Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用には、Google アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.23)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。
- サービスの内容は、予告なく変更される場合があります。

Gmailを起動する

1 ホーム画面→[Google]→[Gmail]

アカウント設定したメイン画面が表示されます。

- メイン画面で「 」をタップするとメニュー項目が表示され、設定やヘルプとフィードバックなどの操作が行えます。

インターネット

インターネット接続.....46
インターネットについて.....46
データ通信を利用する.....46
Chrome.....46
Webページを表示する.....46

インターネット接続

インターネットについて

データ通信または無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用してインターネットに接続できます。
- データ通信(5G NET、5G NET for DATA)(▶P.46「データ通信を利用する」)
- Wi-Fi®(▶P.62「無線LAN(Wi-Fi®)機能」)

memo

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「5G NET」や「5G NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ5G NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。
5G NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[SIM]→[アクセス ポイント名]→[5G NET for DATA]と操作します。

memo

◎ 5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについての最新情報は、auのホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://www.au.com/support/

Chrome

Webページを表示する

Google Chromeを利用して、Webページを閲覧できます。

1 ホーム画面→[◎]

Webページが表示されます。
- Webページの上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、Webサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。
- [⋮]→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- 初めて起動したときは、利用規約とプライバシーに関する確認やアカウント設定などの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ 非常に大きなWebページを表示した場合は、アプリが自動的に終了することがあります。

アプリケーション

アプリケーション一覧.....48
アプリを利用する.....48
カメラ.....49
カメラをご利用になる前に.....49
静止画を撮影／動画を録画する.....50
QRコード･バーコードリーダーを利用する.....50
ボディカメラモードで撮影する.....50
水中カメラで撮影する.....50
Action Overlayを利用して撮影する.....50
静止画／動画を再生する.....51
マルチカメラを利用する.....51
Google TV.....51
Google TVを利用する.....51
NFC／おサイフケータイ®.....51
おサイフケータイ®とは.....51
NFC機能を設定する.....52
画面ロック連動機能を設定する.....52
FeliCa®に対応したサービスを利用する.....52
My au.....52
My auを利用する.....52
My UQ mobile.....52
My UQ mobileを利用する.....52
あんしんフィルター for au.....52
あんしんフィルター for auを利用する.....52
Androidアプリ.....53
Google Playを利用する.....53
アプリケーションを管理する.....53
YouTube.....53
YouTubeを利用する.....53
Googleサービス.....53
Meetを利用する.....53
Google マップを利用する.....53
カレンダー.....54
カレンダーを利用する.....54
時計.....54
時計を利用する.....54
電卓.....54
電卓を利用する.....54
Barometer.....54
Barometerを利用する.....54
Tide.....54
Tideを利用する.....54
Compass.....54
Compassを利用する.....54
Sun&Moon.....54
Sun&Moonを利用する.....54
Sailor's Log.....54
Sailor's Logを利用する.....54
Solunar.....55
Solunarを利用する.....55
ブザー音.....55
ブザー音を利用する.....55
みんスピ.....55
みんスピを利用する.....55
Keep メモ.....55
Keep メモを利用する.....55
デイリーステップ.....56
デイリーステップを利用する.....56
デイリーステップを設定する.....56
音声レコーダー.....56
音声レコーダーを利用する.....56
ライト.....56
ライトを利用する.....56

アプリケーション一覧

アプリを利用する

アプリのアイコンをタップすると、アプリが起動します。

- 次の一覧表では、アプリを名前順(記号／アルファベット／五十音順)に記載しています。

アイコンの表示名	ページ
＋メッセージ(SMS)	P.42
Action Overlay	P.50
Amazonショッピング Amazonショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	−
Apple Music 1億曲以上聴き放題。au･UQ mobileからApple Musicにご加入で6カ月間無料。	−
au 5Gチャンネル 「au 5Gチャンネル」はドラマ･アニメ･映画、音楽などのエンタメ情報や生活に根差したお役立ち情報、かわいい動物達の癒し動画や話題のおもしろ動画など、様々なトレンド動画を情報料無料でお楽しみいただけます。 また、5Gマップにてお客さまの生活圏が5Gエリアかどうかを確認でき、5Gエリア化された際にお知らせする機能もご利用いただけます。	−
au PAY au PAYコード支払い、au PAYプリペイドカード、au PAYカードをより便利に使いこなすためのアプリです。 au PAY決済のご利用、au PAYカード情報確認、au PAY残高へのチャージ、チャージ残高、保有ポイント数、利用履歴、使えるお店･ポイントアップ店の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	−
au PAY マーケット 商品点数4000万品以上の多種多様な品揃え。Pontaポイントがすんごくたまってつかえる「au PAY マーケット」は、au公式の総合ショッピングサイトです。	−
au Wi-Fiアクセス カフェなどにある全てのauのWi-Fiスポットについて、位置情報対応マップでのご案内と自動接続を提供します。 auスマートパスプレミアムご登録の場合、フリーWi-Fiも安心して使えるVPN機能もご利用いただけます。	−
auじぶん銀行 スマートフォンならではのタッチパネル操作で、快適にお取引いただけます。	−
auスマートパス 「auスマートパスプレミアム／auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。おトクで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	−
auメール	P.40
Barometer	P.54
Chrome	P.46
Compass	P.54
Facebook 友達や家族などの親しい人々や、同じ興味･関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	−
Files	P.59
Fishing	P.50
Gmail	P.43
Google キーワードから本製品内やWebページを対象に検索できます。	−
Google One 本製品のバックアップやアカウントのストレージ管理などができます。	−
Google TV	P.51
Home Google Home対応のデバイスを設定、管理します。	−
Instagram 写真や動画などのビジュアルを通して、友達や家族などの親しい人々やお気に入りのクリエイター、同じ興味･関心を持つ世界中の人たちとつながることができる無料のアプリです。	−
Keep メモ	P.55
Meet	P.53
Messenger 家族や友達、知り合いと、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもメッセージをカスタマイズして自分の気持ちを表現したり、コンテンツやその瞬間の体験を相手とシェアできるアプリです。	−
My au 毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.52
My UQ mobile データ残量(ギガ)や月々のご請求額が確認できるUQ mobileご契約者様専用アプリです。データ消費せずに通信できる節約モードへの切り替えもワンタッチです。	P.52
Netflix 世界最大級の動画配信サービス。各種受賞作を含む幅広いジャンルの作品や、Netflixでしか観られないオリジナル作品が完全見放題！	−
OfficeSuite Word、Excelなどのファイルを閲覧できます。	−
Outdoor Portal	P.27
Play ストア	P.53
Podcasts Googleポッドキャストで世界中のポッドキャストを無料で検索して聴くことができます。	−
Sailor's Log	P.54
Solunar	P.55
Sun&Moon	P.54
Text Overlay 任意のテキストを表示して合成しながら動画を録画できます。	−
Tide	P.54

アイコンの表示名	ページ
TikTok TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンル。自分の好きな動画がきっと見つかります。	−
TORQUE STYLE TORQUEに関するコンテンツやお得なキャンペーン情報を配信している公式アプリです。	−
YouTube	P.53
YT Music 公式アルバム／ミュージックビデオ／リミックス／カバー／ライブ版の幅広い音楽コンテンツが楽しめます。	−
アシスタント Google アシスタントを起動できます。	−
あんしんフィルター for au お子さまが「スマートフォン」「タブレット」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.52
ウイルスブロック 不正なアプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。	−
ウォレット Google ウォレットを利用できます。	−
遠隔操作サポート	P.85
おサイフケータイ	P.51
音声レコーダー	P.56
カメラ ホーム画面には、カメラアプリ(◉)のほか、カメラ機能のショートカットを集めた「Camera」フォルダがあり、ここから各機能を起動することもできます。	P.49
カレンダー	P.54
緊急情報	P.70
サービスToday ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、スマートフォンを楽しむためのおトクで便利な情報をお届け。	−
水中	P.50
設定	P.66
使い方サポート 【お困りごと解決のサポート】 スマートフォンの初期設定やデータ移行、スマートフォンにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。コールセンターへのお電話やメッセージでのお問い合わせ、電話でのご予約もかんたんに行えます。 【お知らせ通知】 お客さまにぴったりな各種情報をお知らせ機能から随時ご提供します。 【かんたん診断機能】 タップ一つで気軽にスマートフォンの健康診断ができます。 【ネットワークスピードチェック】 現在使用しているWi-Fi®やモバイルデータ通信の通信速度が遅いと感じたとき、ネットワークのスピードをチェックし、改善につながる方法をご提案します。	−
デイリーステップ	P.56
デジラアプリ データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。	−
データお引っ越し 機種変更時などに写真やアドレス帳などのデータの移行を行うアプリです。	−
天気 現在地や設定したエリアの天気情報を確認できます。	−
電卓	P.54
電話	P.34
電話帳	P.36
時計	P.54
ドライブ Google ドライブに保存したファイルを閲覧･編集できます。	−
取扱説明書 本製品の詳しい使いかたを確認できます。	P.1
ニュース(▦) あなたの興味や関心にあった記事を読むことができるニュースアプリです。	−
ニュース(▦) News Suiteを使用して、「ニュース」と「お気に入り」の2つのタブで、最新のニュースやお好みの情報を楽しめます。	−
フォト 撮影した静止画や動画を表示･編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。	−
ブザー	P.55
マップ	P.53
マルチカメラ	P.51
みんスピ	P.55
迷惑メッセージ･電話ブロック 迷惑SMS･電話からお客さまを守るサービスです。 架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。 また、公共施設や企業などからの着信時には、アドレス帳になくても発信元を自動表示します。	−
ライト	P.56

memo

◎ ご利用のSIMカードによって、表示されるアプリケーションが異なる場合があります。

◎ 一覧表に記載のアプリ以外にも、機種変更前にご利用･ご契約いただいたアプリがアプリケーション一覧に表示される場合があります。

カメラ

カメラをご利用になる前に

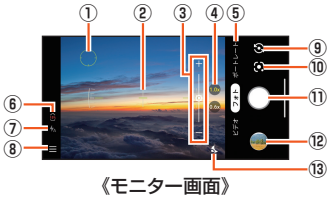
本製品はアウトカメラ／ワイドカメラ／マクロカメラ／インカメラで静止画や動画の撮影ができます。
撮影した静止画や動画は、すべてmicroSDメモリカードまたは内部ストレージに保存されます。カメラ起動時にmicroSDメモリカードを挿入している場合、静止画や動画の保存先について確認画面が表示されることがあります。画面に従って保存先を設定してください。

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。本製品を動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、送話口（マイク）を指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、送話口（マイク）の音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客さまが本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。
- 本製品が極端に高温になっている場合は、カメラを使用することができません。また、使用中は電池残量低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

モニター画面の見かた

1 ホーム画面→[ ]

- （カメラボタン）を長く押しても「カメラ」を起動できます。



《モニター画面》

① **オートフォーカス枠**
タッチオートフォーカスしたときに表示されます。
※ 操作やカメラの状態によって表示が異なる場合があります。

② **水準器**
水平／垂直方向にカメラを向けたときに表示されます（▶P.49「カメラを設定する」）。

③ **明るさ**
オートフォーカス枠と同時に表示されます。スライドして明るさを調整できます。

④ **ワイド／アウト切替**
ワイドカメラ（「0.6x」）とアウトカメラ（「1.0x」）を切り替えます。
ワイドカメラ使用中に「0.6x」、アウトカメラ使用中に「1.0x」をタップするか、画面上で2本の指を広げたり狭めたりするとズームバーが表示され、ズームを調整できます。（音量上ボタン）／（音量下ボタン）を押してズーム調整するように設定することもできます（▶P.49「カメラを設定する」）。
※ ズームの倍率によって表示が異なります。

⑤ **モード切替**
撮影モードを切り替えます（▶P.50「撮影モードを切り替える」）。

⑥ **電池レベル状態**
電池残量が少なくなったときに表示されます。

⑦ **フラッシュ設定**
（オート）　（ON）　表示なし（OFF）　（照明）

⑧ **設定アイコン**
カメラを設定します（▶P.49「カメラを設定する」）。

⑨ **カメラ切替**
アウトカメラとインカメラを切り替えます。

⑩ **Google Lens**
かざした対象物の名前の確認やQRコードの読み取りができます。
- 利用するには、モバイルネットワークやWi-Fi®ネットワークに接続してください。

⑪ **撮影（シャッター）**
選択した撮影モード／設定により表示が変わります。
- シャッターを押している間は連写ができます。

⑫ **直前に撮影したデータ**
直前に撮影したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータを確認できます。

⑬ **ナイトモード**
ナイトモードに切り替えるアイコンです。設定により、暗くなると表示されます（▶P.49「カメラを設定する」）。

カメラを設定する

1 モニター画面→[ ]

カメラ設定画面が表示されます。

2

アスペクト比		アスペクト比を選択します。
解像度		動画の解像度を選択します。
Frame rate		動画のフレームレートを選択します。
フラッシュ		フラッシュを選択します。
セルフタイマー		セルフタイマーを設定します。設定した秒数が経過した後、静止画を撮影します。 「OFF」「2秒」「5秒」「10秒」「30秒」 • カウントダウン中はカウントダウン音が鳴動し、撮影ライトが点滅します。 • カウントダウン中に[ ]をタップすると、カウントダウンを中止して撮影を停止します。
Pause録画		Pause録画を利用するかどうかを設定します。 Pause録画では[ ]をロングタッチ、または（ダイレクトボタン）や（カメラボタン）を押している間だけ動画を撮影できます。 • （音量上ボタン）／（音量下ボタン）を撮影ボタンに設定することもできます（▶P.49）。
位置情報表示		位置情報を表示した状態で静止画を撮影できます。
日付情報表示		日付情報を表示した状態で静止画を撮影できます。
ガイド		モニター画面にガイドを表示するかどうかを設定します。
詳細設定	オートHDR	露出レベルの異なる複数枚の写真を1枚の写真に合成することで、白飛びや黒つぶれを防いだ画像を撮影することができます。
	夜景自動検出	周囲の明るさを検知して、暗くなるとナイトモードへ切り替えるアイコンを表示します。[ ]をタップするとナイトモードに切り替わります。
	連写	シャッターを押している間は連写するかどうかを設定します。
	手振れ補正	手振れ補正の設定を切り替えます。
	録画フォーマット	動画の録画フォーマットを選択します。
	録音方式	動画の録音方式を選択します。
	ミュート	音声なしで動画を撮影できます。
	風切り音低減	動画撮影中に発生する風切り音を低減できます。
	録画中割り込み防止	動画撮影中は通知による音とバイブレーションが撮影内容に入らないようにすることができます。
	録画中画面消灯	録画中に30秒間無操作のときに画面を消灯するかどうかを設定します。
	保存先	保存先を設定します。
	位置情報付加	設定後に撮影したすべての静止画／動画に位置情報を付加します。
	モード保持	前回終了時のモードで起動できます。
	音量ボタン	（音量上ボタン）／（音量下ボタン）をズームで使用するか、静止画／録画シャッターで使用するかどうかを設定します。
	ダイレクトボタン（長押し）	（ダイレクトボタン）を長押ししたときの動作を選択します。 「システムの設定に従う」「指定のモードに切り替え」
	クイックSNS	モニター画面で上方向にスワイプすると、設定したアプリに最新の撮影データを連携できます。
	水準器	水準器を表示するかどうかを設定します。
	撮影補助ライン	撮影補助ラインを表示するかどうかを設定します。
	QRコード読み取り	撮影画面で自動的にQRコード（バーコード）を認識し、読み取るかどうかを設定します。
	ワイドカメラ歪み補正	ワイドカメラ撮影時の歪みを補正するかどうかを設定します。
	水中歪み補正	水中撮影時の歪みを補正するかどうかを設定します。
	モード編集	モニター画面に表示する撮影モードの選択や並べ替えができます。
	テーマ選択	カメラアプリのテーマを選択します。 「ライト」「ダーク」「システムのデフォルト」
	カメラ機能ガイド	カメラの機能について確認できます。
	初期設定に戻す	カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	使用状況に関するデータ利用	使用状況の情報収集について設定します。

※ 設定しているモードや本製品の状態によって、表示される設定項目が異なります。

撮影モードを切り替える

1 モニター画面→モード名をタップ

モニター画面またはモード名を左右にスライド／フリックしても撮影モードを切り替えることができます。

2

ビデオ		▶P.50「動画を録画する」
フォト		▶P.50「静止画を撮影する」
ポートレート		被写体以外をぼかした静止画を撮影できます。
ナイト		薄暗い場所でも静止画を明るく撮影できます。
その他	プロフォト／プロビデオ	自身で細かく設定して撮影（明るさ、シャッタースピードなど）できます。 ・「ISO（ISO）」か「（シャッタースピード）」をオート以外に設定すると、自動的に「（明るさ設定）」は「0」、「（フォーカス）」はマニュアルになります。 ・「（明るさ設定）」を「0」以外に設定すると、「ISO（ISO）」と「（シャッタースピード）」は自動的にオートになります。 ・「ISO（ISO）」か「（シャッタースピード）」をオートに設定すると、もう一方の設定もオートになります。 ・「ISO（ISO）」か「（シャッタースピード）」をマニュアルに設定すると、もう一方の設定もマニュアルになります。 ・「ISO（ISO）」か「（シャッタースピード）」をオート以外に設定すると、フラッシュが使用できなくなります。 ・「（フォーカス）」がオートに設定されているときに、「ISO（ISO）」か「（シャッタースピード）」をオート以外に設定すると、「（フォーカス）」はマニュアルになります。
	タイムラプス	時間の経過を早回しで記録するような撮影ができます。
	スローモーション	スローモーション撮影ができます。
	パノラマ	連続的に撮影した写真を合成したパノラマ写真が撮影できます。
	マクロ	マクロカメラで接写して静止画を撮影できます。
	Google Lens	かざした対象物の名前やQRコードを確認できます。
	水中	▶P.50「水中カメラで撮影する」
	Action Overlay／Fishing	▶P.50「Action Overlayを利用して撮影する」
	マルチカメラ	▶P.51「マルチカメラを利用する」
	Text Overlay	任意のテキストを表示して合成しながら動画を録画できます。

※ 設定しているモードや本製品の状態によって、表示されるモードが異なります。

静止画を撮影／動画を録画する

静止画を撮影する

1 モニター画面→[フォト]→画面をタップ

タップしたところにピントが合います。
・モニター画面をロングタッチするとフォーカスロックされます。

2 [ ]

撮影したデータは自動的に保存されます。

動画を録画する

1 モニター画面→[ビデオ]→[ ]

録画が開始されます。
・録画中に「 」をタップすると、静止画を撮影できます。

2 [ ]

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

memo

◎ モニター画面で約2分間何も操作しないと、カメラが終了します。
◎ 常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニュアスAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
◎ 炎天下などで動画を録画している場合、本体の温度上昇によるやけどや故障を防ぐため、録画を停止する場合があります。

QRコード・バーコードリーダーを利用する

カメラを利用して、QRコードやバーコードを読み取ることができます。
読み取った内容は、WEBサイト表示などに利用できます。
・「QRコード読み取り」（▶P.49）の設定を有効にする必要があります。

1 ホーム画面→[ ]→[フォト]

2 QRコード／バーコードをカメラに写す

QRコード／バーコードの内容を読み取ったポップアップが表示されます。
ポップアップをタップすると、WEBサイト表示などを利用することができます。

memo

◎ QRコード／バーコードとの距離が近すぎると、読み取りできない場合がありますので、カメラを近づけ過ぎないようにしてください。

ボディカメラモードで撮影する

（ボディカメラボタン）を長押しすると、すばやく動画を撮影することができます。

1 （ボディカメラボタン）を1秒以上長く押す

録画が開始されます。

2 （ボディカメラボタン）／（ダイレクトボタン）／（カメラボタン）を1秒以上長く押す

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

水中カメラで撮影する

本製品は水中カメラを使って水中撮影を行うことができます。

水中カメラを起動する

1 ホーム画面→[Camera]→[水中]

水中カメラ画面が表示されます。水中カメラの説明が表示された場合は、画面に従って操作してください。
以下の操作でも水中カメラに切り替えることができます。
・ホーム画面→[ ]→[その他]→[水中]
・「カスタムボタンの設定をする」（▶P.68）でダイレクトボタンに「水中」が設定されている場合、カメラ起動中に（ダイレクトボタン）を長く押す

memo

◎ 背面カバー、USBカバーがしっかり閉じられていることを確認してください。
◎ 20kPa（水深最大2m）/60分を超えて使用しないでください。
◎ 本製品は水中で沈みます。使用する際はストラップなどを利用して、水中に落とさないように注意してください。
◎ 海水や砂、泥、ほこりなどの異物が本製品に付着するような場所で使用したときは、「お手入れのしかた」（▶P.13）でお手入れを実施してください。

水中カメラを利用する

水中カメラ利用中は、（ボディカメラボタン）／（ダイレクトボタン）／（音量上ボタン）／（音量下ボタン）で、各種設定などを行い、（カメラボタン）で撮影します。

ボタン	動作
（ボディカメラボタン）	ワイドカメラ／アウトカメラ／インカメラを切り替えます。長く押すと静止画／動画撮影を切り替えます。
（音量上ボタン）／（音量下ボタン）	ズームします。
（カメラボタン）	撮影します。
（ダイレクトボタン）	撮影ライトを設定します。長く押すと水中カメラを終了します。

Action Overlayを利用して撮影する

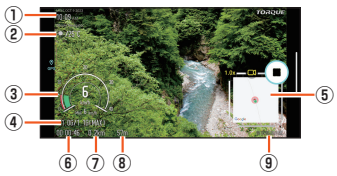
カメラに各種情報（速度、距離、標高など）を表示して静止画や動画を撮影、保存します。
Action Overlayで表示できる情報に加え、外部機器からの心拍数やケイデンスなどの情報を表示して撮影できます。
「Fishing」モードでは、カメラモニター画面上で計測した魚の長さ、名前、撮影場所や気温などを表示して撮影できます。

1 ホーム画面→[Camera]→[Action Overlay]／[Fishing]

「Fishing」モードの初回起動時にはアプリの更新を確認する画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面→[ ]→[その他]→[Action Overlay]／[Fishing]と操作してもAction Overlayに切り替えることができます。

2 （カメラボタン）／[ ]

「Fishing」モードでは、「 」をタップして静止画を撮影します。魚の長さを計測して撮影する場合は、画面の指示に従って操作してください。
録画が開始されます。
・「Action Overlay」モードで[ ]→[ ]と操作すると、静止画を撮影できます。



《Action Overlay画面》

① 現在時刻
② 天気情報
③ 速度／最高速度
④ 重力加速度／最大重力加速度
⑤ 経路情報
⑥ 経過時間
⑦ 移動距離
⑧ 標高
⑨ 場所

3 （カメラボタン）／[ ]

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

memo

◎ 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。
◎ 各数値によって生じたいかなるトラブル・損害・損失・逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Action Overlayの設定をする

1 ホーム画面→[Camera]→[Action Overlay]／[Fishing]→[☰]

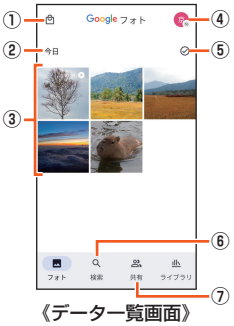
2

モード		Action Overlayのモードを切り替えます。
ライト		撮影ライトを点灯するかどうかを設定します。
アスペクト比		映像のアスペクト比を設定します。
手振れ補正		手振れの補正の設定を切り替えます。
表示設定		表示する項目を選択できます。
詳細設定	ビデオ	録画フォーマット・風切り音の低減など録画に関する設定をします。
	画面設定	画面の回転・ロック・録画中の画面消灯を設定します。
	表示設定	「高度設定」「地図表示形式」「スピードメーター最高速度」を設定します。
	単位	「Altitude」「Distance」「Temperature」などから表示する単位を設定します。
	共通	保存先・位置情報の付加などを設定します。
	便利機能	「クイックSNS」「水準器」「撮影補助ライン」「ワイドカメラ歪み補正」を設定します。
	その他	「テーマ選択」「カメラ機能ガイド」「初期設定に戻す」「使用状況に関するデータ利用」を設定します。

※ 表示される項目は選択したモードにより異なります。

静止画／動画を再生する

1 ホーム画面→[✿]



《データ一覧画面》

① **写真プリント**
近くのセブン-イレブンで印刷してお支払いができます。
② **データ作成時期**
③ **保存データ**
④ **アカウントメニュー**
Google アカウントの管理、「フォト」アプリの設定、ヘルプやプライバシーポリシー、利用規約の確認などができます。
⑤ **すべて選択**
⑥ **写真を検索**
⑦ **共有**
共有パートナーアカウントの設定や、共有された写真の確認ができます。

2 データを選択
データが再生されます。

memo

◎「フォト」アプリで表示されるデータの中には、再生できないものもあります。

マルチカメラを利用する

アウトカメラとインカメラで同時に撮影できます。本機能は静止画と動画のいずれでも使用できます。アウトカメラとインカメラの撮影内容は、画面と画面内の小窓に表示されます。

1 ホーム画面→[Camera]→[マルチカメラ]
- ホーム画面→[◎]→[その他]→[マルチカメラ]と操作してもマルチカメラに切り替えることができます。

2 [▶]／[◉]
- [⟲]をタップすると、画面と画面内の小窓の撮影をアウトカメラとインカメラのどちらで行うかを切り替えることができます。
- [⊜]をタップすると、小窓の形状や保存先などを変更できる設定画面が表示されます。
- [▲]／[▲]をタップすると、アウトカメラ／ワイドカメラを切り替えることができます。

Google TV

Google TVを利用する

Google TVで映画をレンタルしたり、保存した動画を視聴したりできます。
- ビデオの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.23)をご参照ください。

1 ホーム画面→[Google]→[Google TV]

2 視聴する動画をタップ
画面の指示に従って操作してください。

NFC／おサイフケータイ®

おサイフケータイ®とは

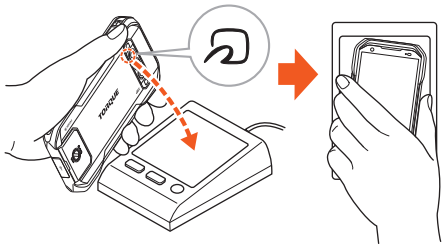
おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。
NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®機能やリーダー／ライター(R/W)機能などが本製品でご利用いただけます。
おサイフケータイ®を利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービス提供会社のおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。
おサイフケータイ®対応サービスのご利用にあたっては、本製品に搭載されたFeliCaチップへ、サービスのご利用に必要となるデータを書き込む場合があります。
なお、ご利用にあたっては、auホームページをあわせてご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/osaifu/support/caution/

おサイフケータイ®のご利用にあたって

- 紛失・盗難などに備え、おサイフケータイ®のロックをおすすめします(▶P.52)。
- 紛失・盗難・故障などによりFeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客さまにて十分ご留意の上管理をお願いいたします。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけないことがあります。
- おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 電波の届かない場所や海外利用時は、おサイフケータイ®の一部のサービスが利用できない可能性があります。
リーダー／ライターにかざしてのデータのやりとりは可能です。

リーダー／ライターとデータをやりとりする

マークをリーダー／ライターにかざすだけで、FeliCaチップ内のデータをやりとりできます。



- マークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- マークをリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- マークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- マークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、マークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎ おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎ 本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用できません。その場合は充電後に一度本体の電源を入れることでご利用になれます。
◎ NFC機能をオフにしている場合はご利用いただけません。

NFC機能を設定する

■ NFC機能をオンにする

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[NFC／おサイフケータイ設定]

2 「NFC／おサイフケータイ」を有効にする

NFC機能が有効になります。NFC機能を有効にすると、おサイフケータイ®対応サービスの全てが利用できます。

memo

◎「おサイフケータイ」アプリの[🔓]→[NFC／おサイフケータイ設定]と操作してもNFC／おサイフケータイ設定画面を表示することができます。
◎ NFC機能がオフ中に電池が切れると、NFC機能をオンにできなくなります。電池残量にご注意ください。充電が切れた場合は、充電後にNFC機能をオンにしてください。

■ NFC機能をオフにする

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[NFC／おサイフケータイ設定]

2 「NFC／おサイフケータイ」を無効にする

NFC機能をオフにすると、おサイフケータイ®対応サービスの利用を制限できます。これにより、おサイフケータイ®対応サービスの機能がロックされます。

画面ロック連動機能を設定する

NFC機能がオンの場合に「画面ロック中はロック」をオンにすると、画面ロック時および画面消灯時にNFC機能が自動的にオフになります。画面ロック解除時にNFC機能は自動的にオンに戻ります。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[NFC／おサイフケータイ設定]

2 「画面ロック中はロック」を有効にする

FeliCa®に対応したサービスを利用する

「おサイフケータイ」アプリから対応サービスを利用できます。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[おサイフケータイ]

サービス一覧が表示されます。
初期設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 利用したいサービスを選択

サービスに対応したアプリをダウンロードしてから、またはサービス紹介サイトから、画面の指示に従って操作してください。

My au

My auを利用する

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。
※ 本アプリはauご契約者様専用です。

1 ホーム画面→[au]→[My au]

My auのホーム画面が表示されます。
・初めて起動したときは、画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

データ残量、ご請求額、PontaポイントやauPAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。おトクな情報をカレンダーでチェックもできます。

memo

◎ 困ったときやご契約内容の確認・変更は、My auのホーム画面右上の「💬」をタップし、メッセージサポート画面からお問い合わせください。24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。
◎ 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

My UQ mobile

My UQ mobileを利用する

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。
※ 本アプリはUQ mobileご契約者様専用です。

1 ホーム画面→[My UQ mobile]

My UQ mobileのホーム画面が表示されます。
・初めて起動した時は、画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

データ残量、ご請求額、PontaポイントやauPAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。おトクな情報をカレンダーでチェックもできます。

memo

◎ 困ったときやご契約内容の確認・変更は、My UQ mobileのホーム画面右上の「💬」をタップし、チャットサポート画面からお問い合わせください。24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。
◎ 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルター for auを利用する

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。
お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などスマートフォンのご利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[auサービス]→[あんしんフィルター for au]

初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

2 [この電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。
※ ご利用になるお子さまの電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け <制限対象> ゲーム／動画／音楽、懸賞、成人娯楽、SNS／掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け <制限対象> 懸賞、成人娯楽、SNS／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け <制限対象> SNS／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け <制限対象> 出会い、アダルトなど

5 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]

「デバイス管理アプリ」を有効にする画面が表示されます。

8 [このデバイス管理アプリを有効にする]

9 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→[設定する]

事前に利用したいアプリを許可してください。

10 SNS利用の危険性について確認→[確認しました]

11 [同意して設定する]→「あんしんフィルター for au アプリ規制」をタップし、「あんしんフィルター for au アプリ規制の使用」を「ON」にする

12 権限の許可とリスクについて確認し、[許可]

13 設定完了

ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

■ 管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[auサービス]→[あんしんフィルター for au]

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]

memo

◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

■ 管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ
https://anshin-access.netstar-inc.com/

2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 管理者メニューを表示

<主な機能>
- フィルタリング強度の変更
- 個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
- 利用時間帯の設定
- 利用状況の確認
- エリア検索

memo

◎ 詳しくは、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/

Androidアプリ

Google Playを利用する

- Google Playの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。

アプリを検索し、インストールする

1 ホーム画面→[Play ストア]

Google Play画面が表示されます。
利用規約画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

■ 有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。
- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

アプリケーションを管理する

提供元不明のアプリのダウンロード

提供元不明のアプリをダウンロードする前に、本製品の設定でダウンロードを許可する必要があります。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[アプリ]→[特別なアプリアクセス]→[不明なアプリのインストール]

2 設定するアプリをタップ→「この提供元のアプリを許可」をタップしてON／OFFを設定する

インストールされたアプリの削除

アプリによっては削除できないものもあります。

1 ホーム画面を上にスワイプ→[設定]→[アプリ]

2 [すべてのアプリ]／[XX 個のアプリをすべて表示]

表示される項目は、端末の状態によって異なります。

3 アプリをタップ→[アンインストール]→[OK]

YouTube

YouTubeを利用する

Googleが提供するオンライン動画ストリーミングサービス「YouTube」を利用して、動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

1 ホーム画面→[YouTube]

YouTube画面が表示されます。
新機能の紹介画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

2 再生する動画を選択

memo

◎ 動画をアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめGoogle アカウントを取得してください。
◎ YouTubeの詳細については、YouTube画面→アカウントのアイコンをタップ→[ヘルプとフィードバック]と操作してご確認ください。

Googleサービス

Meetを利用する

Meetは、Googleのインスタントメッセージサービスです。
Meetを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。
- Meetの利用には、Google アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.23)をご参照ください。

Meetにログインする

1 ホーム画面→[Meet]

Meet画面が表示されます。
Google アカウントを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。

memo

◎ Meetの詳細については、Meet画面→[☰]→[ヘルプとフィードバック]と操作してご確認ください。

Google マップを利用する

Google マップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。Google マップを起動すると、近くの基地局からの情報によって、おおよその現在地が表示されます。GPS受信機が現在地を測位すると、現在地はより正確な場所に更新されます。

1 ホーム画面→[Google]→[マップ]

Google マップ画面が表示されます。
- アカウントのアイコンをタップ→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ Google マップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめデータ通信／GPS機能を有効にする必要があります。
◎ 指定の充電用機器(別売)やUSB Type-Cケーブル(市販品)による充電中は、電流による磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。ケーブル類から外してご使用ください。
◎ 方位計の値は絶対的なものではありません。方位計の誤差が小さくなるよう設計しておりますが、環境によりさまざまな変動要因及び誤差が発生するため、正確な方位を保証するものではありません。あくまで方位の目安としてご使用ください。
◎ 方位計は、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きく発生したりする場合がありますので、それらがない場所に移動してから計測してください。
- 建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など、金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気(磁気ネックレスなど)

◎ 地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
◎ 以下の場合は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがあります。
- 方位計の起動直後や、本製品を強い磁力に近づけた場合
- 急激な温度変化を伴う環境に長時間置いた場合
- 本製品が磁気を帯びた場合

◎ Googleにより最新のサービス、機能が提供される場合があります。

カレンダー

カレンダーを利用する

カレンダーをスケジュール、1日、3日、1週間、1ヶ月で表示することができます。

- カレンダーの利用にはGoogle アカウントが必要です。Google アカウント設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。Google アカウントの設定については、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.23)をご参照ください。

1 ホーム画面→[Google]→[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

- [≡]→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- 説明画面が表示されたら、画面の指示に従って操作してください。

時計

時計を利用する

アラームや時計、タイマー、ストップウォッチなどを利用することができます。

1 ホーム画面→[Google]→[時計]

- 説明画面が表示されたら、画面の指示に従って操作してください。

2

(アラーム)	指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。アラームの繰り返しを曜日で指定することもできます。
(時計)	日付や時間を確認できます。複数の都市の日付や時間を確認することもできます。
(タイマー)	タイマーを利用できます。指定した時間をタイマー音でお知らせできます。
(ストップウォッチ)	ストップウォッチを利用できます。ラップタイムを計測することもできます。
(おやすみ時間)	指定した就寝時間中は消音、画面をモノクロに切り替えるなどの、快適で規則正しい睡眠のための設定ができます。

電卓

電卓を利用する

電卓を利用できます。

1 ホーム画面→[Google]→[電卓]

電卓画面が表示されます。

「AC」:計算結果を消去します。

「⌫」:最後に入力した数字／記号を消去します。

Barometer

Barometerを利用する

Barometerを起動すると、現在地の気圧と高度の目安が表示されるため、山登りなどで便利です。時刻ごとの変化をグラフで見ることもできます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Barometer]

Barometer画面が表示されます。

- 「⚙」をタップすると、Barometerの設定を行えます。
- 「(高度補正)」をタップすると、高度の補正を行えます。
- 「≡」をタップすると、詳細データが表示されます。

memo

◎ 気圧値は絶対的なものではありません。さまざまな変動要因があり、あくまで目安の値となります。そのため、気圧値から算出しています高度についても、気圧変化等により誤差が生じる場合があります。

Tide

Tideを利用する

Tideを起動すると、指定した各地点の潮汐情報が表示されるため、釣りなどをする際に便利です。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Tide]

地点設定画面が表示されます。

2 地点を選択

Tide画面が表示されます。「FISH INDEX」をタップすると、魚の活発度を示すFish index画面に切り替わります。

- 「ⓘ」をタップすると、Tide画面／Fish index画面の説明が表示されます。
- 「📍」をタップすると、地点を変更できます。
- 画面下部の「∧」を上方向にフリックすると詳細データが表示されます。「∨」を下方向にフリックすると、詳細データを閉じます。

memo

◎ Fish index画面で表示される魚の活発度は、月の満ち欠けや運行により予測しているため、絶対的なものではありません。あくまでも目安となります。

Compass

Compassを利用する

Compassを起動すると、現在の方角や傾きを確認することができます。

- Compassを利用するには、最初にキャリブレーション(コンパス補正)を行う必要があります。画面の指示に従って操作してください。キャリブレーション(コンパス補正)を行う際は周囲に気をつけて行ってください。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Compass]

Compass画面が表示されます。

2

コンパス	現在の方角や緯度／経度を表示します。
水平器	現在地の傾斜を表示します。本製品を立てた場合と寝かせた場合の、それぞれの傾斜を表示できます。 「◉」をタップすると、現在地の傾斜を基準に測定を行います。

- 「⋮」をタップすると、位置情報の通知を設定できます。

memo

◎ 方位計の値は絶対的なものではありません。方位計の誤差が小さくなるよう設計しておりますが、環境によりさまざまな変動要因及び誤差が発生するため、正確な方位を保証するものではありません。あくまで方位の目安としてご使用ください。

◎ 方位計は、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きく発生したりする場合が ありますので、それらがない場所に移動してから計測してください。

- 建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など、金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気 (磁気ネックレスなど)

Sun&Moon

Sun&Moonを利用する

日の出、日の入や月の出、月の入の時間を確認したり、太陽や月の軌道を確認することができます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Sun&Moon]

2

太陽	日の出、日の入の時間や太陽の軌道を確認します。
月	月の出、月の入の時間や月の軌道を確認します。

- 「ⓜ」をタップすると、設営したタープの影となる場所のイメージが表示されます。

Sailor's Log

Sailor's Logを利用する

移動した経路、時間、スピードなどを計測するアプリです。計測結果を保存することができます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Sailor's Log]

2 画面の指示に従って、アカウントを作成する

3 [START]

計測を開始します。

- 「STOP」をタップすると計測を終了し、移動時間や移動距離などを確認できます。「保存する」をタップすると計測結果を保存します。

Solunar

Solunarを利用する

ソルナー理論に基づき野生動物の活動が活発になる日と時刻を確認することができます。バードウォッチングなどの動物観察に利用できます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[Solunar]

確認画面が表示されます。

- 「⁺📍」をタップすると、確認したい都市の追加や削除をすることができます。

ブザー音

ブザー音を利用する

ブザーやホイッスルなど、用途に合わせてブザー音を利用できます。ブザー音を鳴らすと、ライトも5秒間点滅します。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[ブザー]

2 [開始]

- ブザーが鳴動します。
- 鳴動中のブザー音を止めるには、以下の操作をしてください。
  - ホーム画面を上にスワイプ
  - 「停止」をタップ
  - ◀(音量上ボタン)、▶(音量下ボタン)、(ダイレクトボタン)、(ボディカメラボタン)、📷(カメラボタン)のいずれかを押す
- ブザー音は、いずれかのキーを押すか、電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。

■ ブザー音を設定する

ブザー音の音を設定します。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[ブザー]→[⚙]

2 [ブザー]／[ホイッスル]／[応答ホイッスル]／[クマ鈴]→[OK]

memo

◎ 本体のスピーカーからの距離が10cm程度の場合、音量は約100dB(デシベル)以上になります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
◎ 耳元でブザー音を鳴らさないでください。耳に障がいを起こす原因になります。
◎ マナーモード設定中でも、ブザー音はスピーカーから鳴動します。
◎ イヤホン(別売)を接続している場合は、ブザー音はイヤホン、スピーカーの両方から鳴動します。
◎ ブザー音の音量は調節できません。
◎ ブザー音は犯罪防止や安全を保証するものではありません。万一の際の損害について当社としては何ら責任を負うものではありません。
◎ お子さまなどの誤操作によってブザー音が鳴動する可能性がありますので、取り扱いには十分にご注意ください。

みんスピ

みんスピを利用する

Bluetooth®接続した他の機器の音楽を流せます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[みんスピ]

2 [START]→画面の指示に従い、ペアリングを行う

- 終了する場合は[解除]→[OK]と操作します。

memo

◎ 音楽の音量は「メディアの音量」の設定に従います。音量を調節する場合は◀(音量上ボタン)／▶(音量下ボタン)を押してください。また、接続している機器の音量を変更しても音量を調節できる場合があります。
◎ 音楽再生中に接続している機器に電話がかかってきた場合やメールなどを受信した場合は、着信音や受信音が本製品から鳴動することがあります。また、音楽の再生が一時停止することもあります。
◎ 音楽再生中の着信音量や受信音量は「着信音と通知の音量」(▶P.68)の設定に従います。
◎ Bluetooth®接続中は接続している機器の名称が表示されます。
◎ 「ⓘ」をタップすると、みんスピのご利用上の注意を確認できます。
◎ 著作権保護対象コンテンツの出力には対応していません。

Keep メモ

Keep メモを利用する

「Keep メモ」はGoogleが提供するメモアプリです。Keep メモのご利用には、Google アカウントが必要です。

1 ホーム画面→[Google]→[Keep メモ]

メモ一覧画面が表示されます。

- メモ一覧画面で「☰」をタップすると、新しいラベルの作成や設定などの操作ができます。また、「メモを検索」をタップして検索ワードを入力すると登録したメモを検索できます。

2 [+]→タイトルとメモを入力→[←]

メモが保存されます。

メモを確認／編集する

1 メモ一覧画面→メモをタップ

メモ詳細画面が表示されます。
タイトルまたはメモをタップするとメモ入力画面に切り替わり、タイトルやメモを編集できます。

- メモ詳細画面では次の操作ができます。
  - 📌:メモを固定します。
  - 🔔:リマインダーを追加します。
  - 📥:メモをアーカイブします。
  - ⊞:写真の選択や録音などの操作ができます。
  - 🎨:色や背景などの設定ができます。
  - ⋮:削除やコピーの作成などの操作ができます。

memo

◎ メモ詳細画面の電話番号／メールアドレス／URLをタップまたはロングタッチすると、発信、SMSの作成、メールの作成、Chromeでサイトの表示などが行えます。

メモを選択して削除する

1 メモ一覧画面→削除するメモを選択

2 [⋮]→[削除]

メモはゴミ箱に移動され、7日後に削除されます。

デイリーステップ

デイリーステップを利用する

歩数や消費カロリー、目標歩数の設定などができます。

1 ホーム画面→[Outdoor]→[デイリーステップ]

デイリーステップ画面が表示されます。

- 初回起動時には確認画面が表示されます。「すぐに始める」/「プロフィール設定」をタップしてください。「プロフィール設定」をタップすると、カロリーと距離の計算に利用するあなたの情報が設定できます。
- 「プロフィール設定」は、デイリーステップ設定画面からも設定できます(▶P.56)。

memo

◎「データの初期化」(▶P.56)を利用すると、歩数データをリセットできます。
◎ 次のような場合、正確に歩行を測定できないことがあります。
- 本製品が不規則に動くとき
  -体に当たってはねるかばんの中など
  -首や腰、かばんからぶら下げたとき
- 不規則な歩行をしたとき
  -すり足歩行、サンダル、草履などの履物での歩行
  -混雑した街を歩くなどの歩行の乱れ
  -水辺や水中などでの歩行
- 上下運動や振動の多い所で使用したとき
  -立ったり、座ったりする動作
  -歩行以外のスポーツ
  -階段や急斜面の昇り降り
  -乗り物(自転車、自動車、電車、バスなど)に乗車中の振動

◎ 振動する台の上や連続する振動が伝わるような場所に置くと、歩数としてカウントされる場合があります。
◎ 歩き始めは歩行かどうかの判断を行うため、10歩程度(5秒以上)の歩行を検出するまで、カウントを始めません。カウント開始時に、それまでに検出した歩数も合わせて表示します。
◎ 日付が変更されると、前日までのデータを記録し、歩数カウントをゼロから開始します。
◎ 測定した歩数や歩行距離、移動手段別時間の記録、消費カロリーはあくまで目安です。基礎代謝量は含みません。

デイリーステップを設定する

1 デイリーステップ画面→[⋮]

デイリーステップ設定画面が表示されます。

2

歩数計	デイリーステップのオン/オフを設定します。
プロフィール設定	身長、体重などを設定します。
目標設定	歩数・消費カロリーの目標を設定します。
お知らせ通知	目標達成をお知らせするかどうかを設定します。
表示形式	アプリのデザインを変更します。
データのバックアップ	デイリーステップのデータをmicroSDメモリカードに保存します。※
データの復元	microSDメモリカードからデイリーステップのデータを復元します。
データの初期化	すべてのデータや設定をリセットします。

※ microSDメモリカードへのアクセス許可の設定が必要です。画面に従って操作してください。

音声レコーダー

音声レコーダーを利用する

1 ホーム画面を上にスワイプ→[音声レコーダー]

音声レコーダー画面が表示されます。

2 [●]

録音が開始されます。

3 [■]

録音が停止され、録音した音声が保存されます。

- 「⏸」をタップすると録音を一時停止することができます。録音を再開する場合は「●」をタップしてください。
- 録音を停止すると再生画面が表示され、「▶」をタップすると録音した音声を再生して確認できます。
- 音声レコーダー画面→[⋮]→[ファイル形式]/[保存先]と操作すると、録音した音声データの録音ファイル形式や保存先を設定できます。

memo

◎ お使いの機器によっては、Bluetooth®機能で接続しているマイクから録音できないことがあります。その場合は、本製品の送話口(マイク)で録音してください。
◎ 録音中に音声着信すると、録音が一時停止されます。

音声を再生する

1 音声レコーダー画面→[≡]

音声データ一覧画面が表示されます。

- 音声データの「⋮」をタップすると、音声データの共有や削除、ファイル名の編集、詳細情報の表示を行うことができます。

2 音声データをタップ

再生画面が表示され、音声の再生が開始されます。

- 再生画面→[⋮]→[削除]/[共有]と操作すると、音声データを削除したり共有したりすることができます。
- 再生画面で再生中/一時停止中に「⏪」/「⏩」をロングタッチすると、再生の巻き戻し/早送りができます。

音声データを選択して削除する

1 音声データ一覧画面→[🗑]

2 削除する音声データを選択→[OK]→[OK]

- [すべて選択]→[OK]→[OK]と操作すると、すべての音声データを削除することができます。

ライト

ライトを利用する

ライトを利用できます。

1 ステータスバーを下にスライド

- ホーム画面→[Outdoor]→[ライト]と操作してもライトが点灯します。

2 [🔦]/[🔦]

ライトが点灯/消灯します。

memo

◎ ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
◎ カメラ起動中は使用できません。
◎ ご使用時は電池の減りにご注意ください。